

令和3年 消防年報



直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

は し が き

1. この年報は、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の現況及び推移並びに令和3年の主要な事項を収録し、将来の参考に資すると共に消防事情を紹介するために編集したものである。
2. 統計は原則として暦年を以ってあらわし、予算については会計年度を以って作成した。

令和4年8月

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

消 防 長 水 野 智 徳

目 次

一 1市2町の概要

1. 位置、地勢	1
2. 1市2町の面積、人口及び世帯数調べ.....	1
3. 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の沿革.....	2～9
4. 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の機構及び署の組織.....	10
5. 消防相互応援協定の状況.....	11
6. 消防本部管轄区域及び消防力の配置図.....	12

二 総務編

1. 消防本部の事務分掌.....	13
2. 歴代消防長.....	14
3. 消防職員に対する人口・世帯数調べ.....	14
4. 階級別職員数調べ.....	14
5. 消防職員の任用状況調べ.....	14
6. 本部・署所における職員の配置状況調べ.....	15
7. 消防職員階級年齢別状況調べ.....	16
8. 消防職員勤続年数調べ.....	16
9. 年間教養委託状況調べ.....	17
10. 消防職員の特殊技能資格者数調べ.....	18
11. 現有消防力調べ.....	19
12. 消防力の整備指針と現有消防力.....	19
13. 事務組合構成市町消防決算額調べ.....	20
14. 事務組合構成市町消防決算額と一般会計との比較調べ.....	20
15. 事務組合構成市町消防決算額に対する住民の負担状況調べ.....	20
16. 事務組合常備消防決算額（歳出）調べ.....	21

三 消防団

1. 消防団組織図	2 2
2. 消防団員数調べ	2 3
3-1. 消防団員階級年齢別状況調べ（宮若市）	2 4
3-2. 〃 （鞍手町）	2 4
3-3. 〃 （小竹町）	2 5
4. 消防団員出場人員状況調べ	2 6
5. 消防団現有消防力・現有ホース数調べ	2 7

四 予防編

1. 防火管理実施状況調べ及び消防同意処理状況調べ	2 8
2. 建築物申請処理状況調べ	2 9
3. 危険物製造所等調べ	3 0
4. 容量及び類別屋外タンク貯蔵所数調べ	3 0
5. 危険物事業所数調べ	3 0
6. 危険物製造所等の許認可状況調べ	3 1
7. 危険物製造所等の許認可に係る手数料調べ	3 2
8. 危険物保安監督者を必要とする施設数及び危険物施設等の 査察実施状況調べ	3 3
9. 火災予防条例に基づく各種届出書の提出状況調べ	3 4

五 警防編

1.	通信系統図	3 5
2.	署所現有自動車性能調べ	3 6
3.	水利現況調べ	3 7
4.	救急講習受講者数調べ(簡易救命講習含む)	3 7

六 火災編

1.	火災概要	3 8
2.	過去10年間の火災件数の推移	3 9
3.	過去10年間の火災損害額の推移	4 0
4.	過去10年間の火災による死傷者数の推移	4 1
5.	火災概況	4 2
6.	月別火災件数及び損害額	4 3
6-1.	宮若市の月別火災件数及び損害額	4 4
6-2.	鞍手町の月別火災件数及び損害額	4 5
6-3.	小竹町の月別火災件数及び損害額	4 6
7.	原因別・月別火災件数	4 7
8.	時間別(火災種別)火災件数	4 8
9.	気象別月別火災件数	4 9
10.	火災種別発生件数	5 0
11.	火災種別損害額	5 0
12.	市・町別火災件数	5 1
13.	市・町別火災損害額	5 1
14.	建物火災初期消火活動調べ	5 2
15.	覚知別火災件数	5 3
16.	主として使用した水利調べ	5 3
17.	月別出動人員及び出動車両(放水車両)	5 4

七 救急・救助編

1.	救急概要・・・・・・・・・・・・・・・・	5 5
2.	最近 5 カ年の救急概況・・・・・・・・	5 6
3.	最近 5 カ年の救急隊別救急出場件数調べ・・・・・・・・	5 7
4.	出場先別（市・町別）救急出場件数調べ・・・・・・・・	5 8
5.	出場先別（市・町別）月別救急出場件数調べ・・・・・・・・	5 9
6.	月別救急出場件数調べ・・・・・・・・	6 0
7.	曜日別救急出場件数調べ・・・・・・・・	6 1
8.	時間別救急出場件数調べ・・・・・・・・	6 2
9.	覚知別救急出場件数調べ・・・・・・・・	6 3
1 0.	救急隊別搬送人員調べ・・・・・・・・	6 4
1 1.	救急隊別不搬送件数調べ・・・・・・・・	6 5
1 2.	月別搬送人員調べ・・・・・・・・	6 6
1 3.	曜日別搬送人員調べ・・・・・・・・	6 7
1 4.	傷病程度別男女別搬送人員調べ・・・・・・・・	6 8
1 5.	事故種別年齢区分別搬送人員調べ・・・・・・・・	6 9
1 6.	管内・管外別搬送人員調べ・・・・・・・・	7 0
1 7.	救急隊の行った救急処置件数調べ・・・・・・・・	7 1
1 8.	高速道路救急出場件数及び搬送人員の傷病程度別調べ・・・・・・・・	7 2
1 9.	救助概要・・・・・・・・・・・・・・・・	7 3
2 0.	救助出動総括表・・・・・・・・・・	7 4
2 1.	月別救助出動表・・・・・・・・・・	7 5

一 1市2町の概要

1. 位置、地勢

当消防本部は、宮若市、鞍手町、小竹町の1市2町からなり、福岡県の北部、福岡市と北九州市の両政令指定都市のほぼ中間に位置し、管内総面積189.87km²、人口は50,181人である。

西は西山・犬鳴山により古賀市と糟屋郡、南西は笠置山を境にして飯塚市、東は丘陵地により直方市、北は遠賀郡、北西には靡山により宗像市と接しており、西部から南部にかけて、太宰府県立自然公園に指定されている三郡山系が湾曲をなして連なり、東部には筑豊の秀峰“福智山”を望むことができる。

また、管内の中央を東へ貫流する犬鳴川は、西山犬鳴山系の無数の溪流を集め、宮若市の中小河川と、さらに、三郡山系を水源として力丸ダムがあり東流する八木山川と宮若市で合流し、直方市において筑豊の母なる川“遠賀川”となる。

そして、当管内には九州の大動脈である九州自動車道（若宮IC、宮田SI及び鞍手IC）が整備されており、交通の利便性により企業進出が進み、トヨタ自動車九州（株）を核とした自動車産業等の発展により、雇用の拡大・地域経済の活性化が進んでいる。

それに伴い、管内人口の増加も見込まれつつあり、緑あふれる山河と一次・二次・三次産業の調和のとれた快適性に富んだ生活環境づくりの高度な計画も推進され、広域消防の体制強化も益々重要となってきている。

2. 1市2町の面積、人口及び世帯数調べ

（令和4年4月現在）

区 分	面 積 (km ²)	人 口	世 帯 数
宮 若 市	139.99	26,881	13,197
鞍 手 町	35.60	15,255	7,389
小 竹 町	14.28	7,206	3,805
合 計	189.87	49,342	24,391

3. 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の沿革

昭和27年

- 11月 1日 宮田町民の要望により、常備消防として宮田町消防本部及び宮田消防署を宮田町大字宮田4847にて発足。
- 11月 1日 初代消防長に野津五郎（宮田町長が兼務）就任。
- 12月15日 初代消防署長に吉柳信雄就任。
- 12月27日 職員11名採用。

昭和28年

- 1月19日 職員6名採用。
- 3月16日 消防ポンプ自動車1台配置。
- 10月 8日 初代消防署長、吉柳信雄退職。二代消防署長に三苦金造就任。

昭和29年

- 10月11日 職員6名採用。

昭和30年

- 4月20日 初代消防長、野津五郎退職。
- 5月 1日 二代消防長に荒牧敬三土（宮田町長が兼務）就任。

昭和35年

- 11月 1日 宮田町大字宮田字弁鳥70-2に庁舎移転。

昭和39年

- 1月 8日 水槽付消防ポンプ自動車1台配置。
- 12月31日 二代消防署長、三苦金造退職。

昭和40年

- 1月 1日 三代消防署長に上尾繁雄就任。
- 4月19日 指令車1台配置。

昭和41年

- 1月 1日 救急業務開始。

昭和43年

- 3月22日 宮田ライオンズクラブから救急車1台の寄贈を受ける。
- 9月24日 二代消防長、荒牧敬三土退職。
- 9月25日 三代消防長に上尾繁雄就任。

昭和45年

- 9月18日 消防ポンプ自動車1台配置。

昭和46年

- 3月30日 超短波無線移動局2基（10w）を開局。
（消防専用無線電話装置）
- 6月 1日 消防組織法の改正により宮田町に消防本部設置指定となる。
（自治省告示110号）

9月 6日	超短波無線基地局を開局。
9月16日	超短波無線移動局（10w）を開局。
昭和47年	
7月21日	アルミ救命ボート及びゴムボート3艇配置。
昭和49年	
4月17日	鞍手、小竹、若宮の各町に消防本部設置指定。（自治省告示第80号）
昭和50年	
3月 1日	宮田町、鞍手町、小竹町、若宮町で、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部が発足。（消防事務が直方・鞍手広域市町村圏事務組合の事務とされ、当分の間宮田町、鞍手町、小竹町、若宮町で組織されることとなったため、旧宮田町消防本部の庁舎を使用し、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部、宮田消防署の1本部、1署になる。）（条例定数52名）
3月 1日	職員25名採用。初代消防長に上尾繁雄就任。
3月24日	救急車1台（国庫補助）配置。
3月31日	水槽付消防ポンプ自動車1台配置。
4月 7日	職員27名採用。
5月 1日	救急車1台を日本損害保険協会から寄贈を受ける。
12月 9日	救急車1台を福岡県共済農業共同組合から寄贈を受ける。
昭和51年	
1月29日	行政車1台配置。
3月25日	救急車1台配置。
4月 1日	定数条例の改正により定数64名となる。
4月 1日	職員12名採用。
9月 1日	鞍手出張所開設。救急車1台配置。超短波無線基地局・固定局（10w）を開局。
9月14日	指令車1台更新整備。
10月 1日	職員2名採用。
10月 1日	小竹出張所開設。救急車1台配置。超短波無線基地局・固定局（10w）を開局。
昭和52年	
3月 1日	若宮出張所開設。救急車1台を配置。超短波無線基地局・固定局（10w）を開局。
4月30日	専用車1台配置。
7月21日	九州自動車道（若宮～古賀）の開設により当該区間の上下線における救急業務開始。
10月28日	消防救急指令装置B型を宮田消防署に整備。管内4町の主要分団車庫等17カ所に無線サイレン吹鳴制御装置を設置。
昭和53年	
6月 1日	直方・鞍手広域市町村圏事務組合休日夜間急患センター専用の消防無線遠隔制御装置（単信式）を当本部に整備。

7月21日	化学消防自動車（2型）1台配置。
11月1日	救急車1台配置。
昭和54年	
3月8日	九州自動車道（八幡～若宮）の開通により当該区間の上り線における救急業務開始。
4月1日	職員2名採用。
7月21日	救助訓練塔設置。
10月1日	定数条例改正により定数82名となる。
10月1日	職員18名採用。
昭和55年	
2月5日	水槽付消防ポンプ自動車3台配置。鞍手、小竹、若宮の各出張所に配置。
昭和57年	
4月1日	職員1名採用。
4月30日	初代消防長、上尾繁雄退職。
5月1日	二代消防長に三島保就任。
5月6日	連絡車3台配置。鞍手、小竹、若宮の各出張所に配置。
10月1日	職員1名採用。
昭和58年	
4月9日	二代消防長、三島保退職。
4月10日	三代消防長に麻生幸次就任。
12月1日	消防本部（署）新庁舎建設工事着工。
昭和59年	
4月5日	職員2名採用。
7月7日	消防本部（署）新庁舎竣工。
7月23日	消防本部（署）新庁舎（宮田町大字宮田字浮州16-1）に移転。
12月1日	職員1名採用。
昭和60年	
9月24日	福岡県共済農業共同組合連合会から救急車1台の寄贈を受ける。
11月27日	救急車1台更新整備。
12月11日	救助工作器具（エアーツール、エアソー、マイティバック）購入。
12月24日	15m級バスケット付はしご消防ポンプ自動車1台本署配置。（国庫補助）
昭和61年	
2月26日	救助マット一式購入。
5月8日	潜水救助器具一式購入。
11月21日	救助用ゴムボート一式購入。

昭和62年

8月 7日 日本消防協会から救急車1台の寄贈を受ける。

昭和63年

4月 1日 職員2名採用。

7月 2日 指令車1台更新整備。

12月 7日 宮田・若宮ライオンズクラブから広報車1台の寄贈を受ける。

12月19日 大型水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅱ型)更新整備。

平成元年

4月 1日 職員2名採用。

4月20日 人員搬送車(26人乗り)1台配置。

9月 1日 幼年消防クラブ結成。(8クラブ、1,150名)

11月28日 幼年消防クラブ結成。(8クラブ、930名)

平成2年

4月 1日 職員1名採用。

10月 5日 無線局呼び出し名称の変更。(基地局、固定局、移動局)

12月20日 救助工作車1台配置。

平成3年

4月 1日 定数条例改正により定数86名となる。

4月 1日 職員5名採用。

平成4年

3月10日 消防通信指令装置(I型)運用開始。(国庫補助)

3月27日 トヨタ自動車九州株式会社から救急車1台の寄贈を受ける。

3月30日 消防警報システム整備工事を行う。(サイレン自動吹鳴設備)

3月30日 救急無線波を開局。(固定局1、移動局5)

3月31日 三代消防長、麻生幸次退職。

4月 1日 四代消防長に生武一郎就任。

4月 1日 職員1名採用。

平成5年

1月31日 消防緊急通信指令施設(地図等検索装置)導入。

1月31日 救急統計処理装置導入。

4月19日 公用車1台更新整備。

8月10日 定数条例改正により定数101名となる。

10月 1日 職員13名採用。

平成6年

3月 1日 消防緊急通信指令施設(支援情報検索処理装置)導入。

3月22日 高度救急資機材購入。(県補助事業)

3月31日 四代消防長、生武一郎退職。

4月 1日 五代消防長に片山末男就任。

4月 8日 日本損害保険協会から化学消防自動車1台の寄贈を受ける。

1月20日 水槽付消防ポンプ自動車1台更新整備。(鞍手出張所配置)

平成7年

- 2月18日 阪神・淡路大震災に伴う応援出動。 化学車1台（8名）
- 4月 1日 職員6名採用。
- 4月 1日 聾啞者緊急通報システム（FAX）導入。
- 11月14日 救急救命士資格1名取得。

平成8年

- 1月23日 救急車2台更新整備。（鞍手、若宮各出張所配置）
- 水槽付消防ポンプ自動車1台更新整備。（若宮出張所配置）
- 3月28日 日本損害保険協会から高規格救急車1台の寄贈を受ける。
- 11月19日 救急救命士資格1名取得。（2名）

平成9年

- 1月13日 水槽付消防ポンプ自動車1台更新整備。（小竹出張所配置）
- 1月14日 資材運搬車1台配置。
- 6月20日 査察車1台配置。

平成10年

- 1月16日 救急救命士資格1名取得。（3名）
- 3月12日 救急車1台更新整備。（小竹出張所配置）
- 3月19日 連絡車3台配置。鞍手、小竹、若宮の各出張所に配置。
- 4月 1日 職員1名採用。
- 11月16日 救急救命士資格1名取得。（4名）

平成11年

- 1月11日 高規格救急車1台更新整備。（鞍手出張所配置）
- 7月14日 鞍手出張所新庁舎工事着工。
- 8月20日 広報車1台更新整備。
- 11月18日 救急救命士資格1名取得。（5名）

平成12年

- 2月28日 鞍手出張所新庁舎竣工。
- 4月 1日 職員1名採用。
- 7月 5日 指令車1台更新整備。
- 11月 6日 救急救命士資格1名取得。（6名）

平成13年

- 11月19日 救急救命士資格1名取得。（7名）

平成14年

- 4月 1日 職員1名採用。
- 7月23日 小竹、若宮救急車改造。（高度救命資機材整備）
- 11月21日 救急救命士資格1名取得。（8名）

平成15年

- 11月17日 救急救命士資格1名取得。（9名）
- 12月 1日 高規格救急車1台更新整備。（本署配置）

平成16年

- 11月9日 救急救命士資格1名取得。(10名)
- 11月10日 救助工作車1台更新整備。(本署配置)

平成17年

- 11月11日 救急救命士資格1名取得。(11名)
- 11月29日 高規格救急車1台更新整備。(若宮出張所配置)

平成18年

- 2月11日 宮田町、若宮町が合併。宮若市発足。
- 3月31日 五代消防長、片山末男退職。
- 4月1日 六代消防長に郡司嶋剛就任。
- 4月1日 職員2名採用。

平成19年

- 1月29日 特殊災害対策対応訓練。(NBC災害) 庁舎敷地内 (84名)
- 30日 多数傷病者事故対策訓練。宮若市宮田(市役所敷地内)(40名)
- 3月31日 六代消防長、郡司嶋剛退職。
- 4月1日 七代消防長に勝木正之就任。
- 5月15日 救急救命士資格1名取得。(12名)

平成20年

- 2月12日 署内警防(救助)訓練。(80名)
- 13日 同上
- 4月1日 職員1名採用。
- 4月25日 救急救命士資格1名取得。(13名)

平成21年

- 4月24日 救急救命士資格1名取得。(14名)
- 10月26日 署内警防(火災防御)訓練。(80名)
- 27日 同上

平成22年

- 2月1日 高規格救急車1台更新整備。(小竹出張所配置)
- 4月1日 職員1名採用。
- 4月24日 救急救命士資格1名取得。(15名)
- 6月25日 若宮出張所新庁舎竣工。
- 9月20日 携帯・IP電話発信地位置表示システム導入。
- 10月22日 潜水救助隊用乾燥室竣工。
- 11月24日 瓦礫救助救出訓練。(18名)
- 25日 同上

平成23年

- 3月14日 東日本大震災 緊急消防援助隊出動。救急車1台 支援車1台(5名)
- 3月31日 七代消防長、勝木正之退職。
- 4月1日 八代消防長に堀悦雄就任。
- 4月1日 職員2名採用。
- 4月10日 救急救命士資格1名取得。(16名)

平成24年

- 1月26日 高規格救急車1台更新整備。(鞍手出張所配置)
- 3月15日 大型水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台更新整備。(本署配置)
- 4月 1日 職員2名採用。
- 8月 4日 救急救命士資格1名取得。(17名)

平成25年

- 3月29日 化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台更新整備。(本署配備)
- 3月31日 八代消防長、堀悦雄退職。
- 4月 1日 九代消防長に末吉毅就任。
- 4月 1日 福岡県消防学校へ教官として職員1名派遣。(2年間)
- 4月 1日 職員5名採用。
- 4月25日 公用車1台更新整備。
- 5月14日 査察車1台更新整備。
- 11月29日 救急救命士資格1名取得。(18名)

平成26年

- 1月30日 通信指令室移設改修及び高機能通信指令システム仮運用。
- 2月14日 高規格救急車1台更新整備。(本署配置)
- 3月15日 救急救命士資格1名取得。(19名)
- 4月 1日 高機能通信指令システム整備。
- 4月 1日 職員11名採用。
- 12月 2日 梯子付消防自動車1台更新整備。(30m級)

平成27年

- 3月 2日 人員搬送車1台更新整備。(本署配置)
- 3月 4日 高規格救急車1台更新整備。(若宮出張所配置)
- 4月 1日 職員11名採用。
- 7月 2日 連絡車1台更新整備。(若宮出張所配置)
- 7月 2日 連絡車1台更新整備。(小竹出張所配置)
- 7月 2日 連絡車1台更新整備。(鞍手出張所配置)
- 9月18日 救急救命士資格1名取得。(20名)
- 12月 1日 消防・救急デジタル無線運用開始。(アナログ無線併用)
- 12月18日 水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ型)1台更新整備。(鞍手出張所配置)
- 12月25日 救急救命士資格1名取得。(21名)

平成28年

- 3月29日 指揮車1台配置。(本署配置)
- 3月31日 救急救命士資格者2名退職。(19名)
- 3月31日 九代消防長、末吉毅退職。
- 4月 1日 十代消防長に原田修司就任。
- 4月 1日 職員4名採用。
- 11月17日 水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ型)1台更新整備。(若宮出張所配置)

平成29年

- 3月13日 救急救命士資格1名取得。(20名)
- 3月31日 救急救命士資格者2名退職。(18名)
- 4月 1日 職員6名採用。(救急救命士資格保持者1名含む)
- 10月30日 後方支援車1台配置。(本署配置)

平成30年

- 1月30日 救助訓練塔(7m)竣工。
- 3月 5日 消防本部庁舎裏車庫竣工。
- 3月12日 救急救命士資格1名取得。(19名)
- 3月13日 水槽付消防ポンプ自動車(I型)1台更新整備。(小竹出張所配置)
- 4月 1日 職員3名採用。(救急救命士資格保持者1名含む)

平成31年

- 3月 1日 救助工作車1台更新整備。(本署配置)
- 3月11日 救急救命士資格1名取得。(20名)
- 3月31日 救急救命士資格者2名退職。(18名)
- 4月 1日 職員3名採用。(救急救命士資格保持者1名含む)

令和2年

- 2月 1日 資材運搬車1台更新整備。(本署配置)
- 3月31日 救急救命士資格1名取得。(19名)
- 4月 1日 職員4名採用。
- 12月11日 (有)若宮 セルフ ニコニコ倶楽部SSから宮田連絡車1台の寄贈を受ける。
(本署配置)

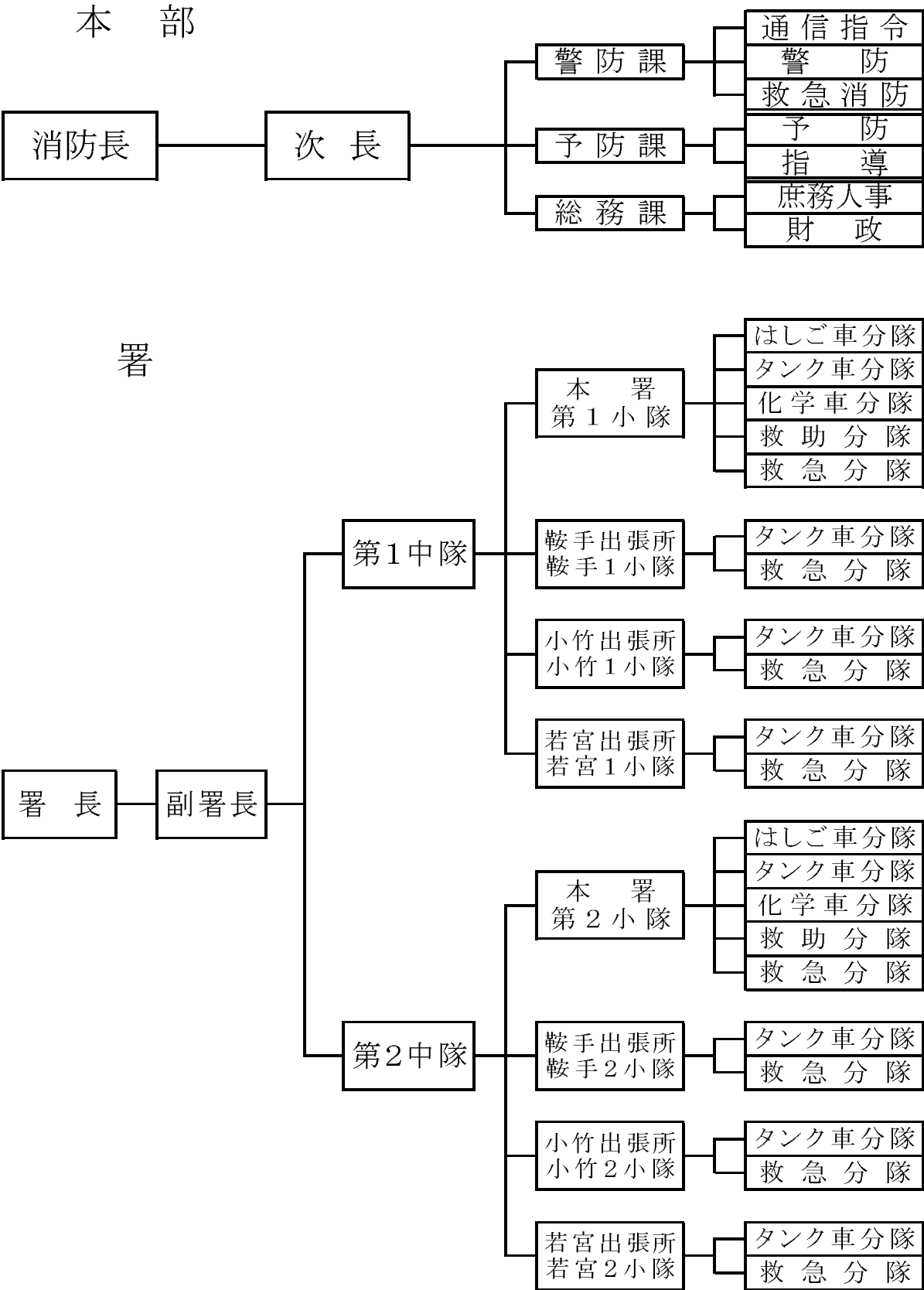
令和3年

- 1月 5日 救急救命士資格2名取得。(21名)
- 1月29日 救急車1台更新整備。(鞍手出張所配置)
- 3月31日 十代消防長、原田修司退職。
- 3月31日 救急救命士資格者1名退職、1名取得。(21名)
- 4月 1日 十一代消防長に水野智徳就任。
- 4月 1日 職員3名採用。(救急救命士資格保持者2名含む)
- 12月20日 救急救命士資格1名取得。(22名)

令和4年

- 3月31日 救急救命士資格1名取得。(23名)

4. 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の 機構及び署の組織



5. 消防相互応援協定の状況

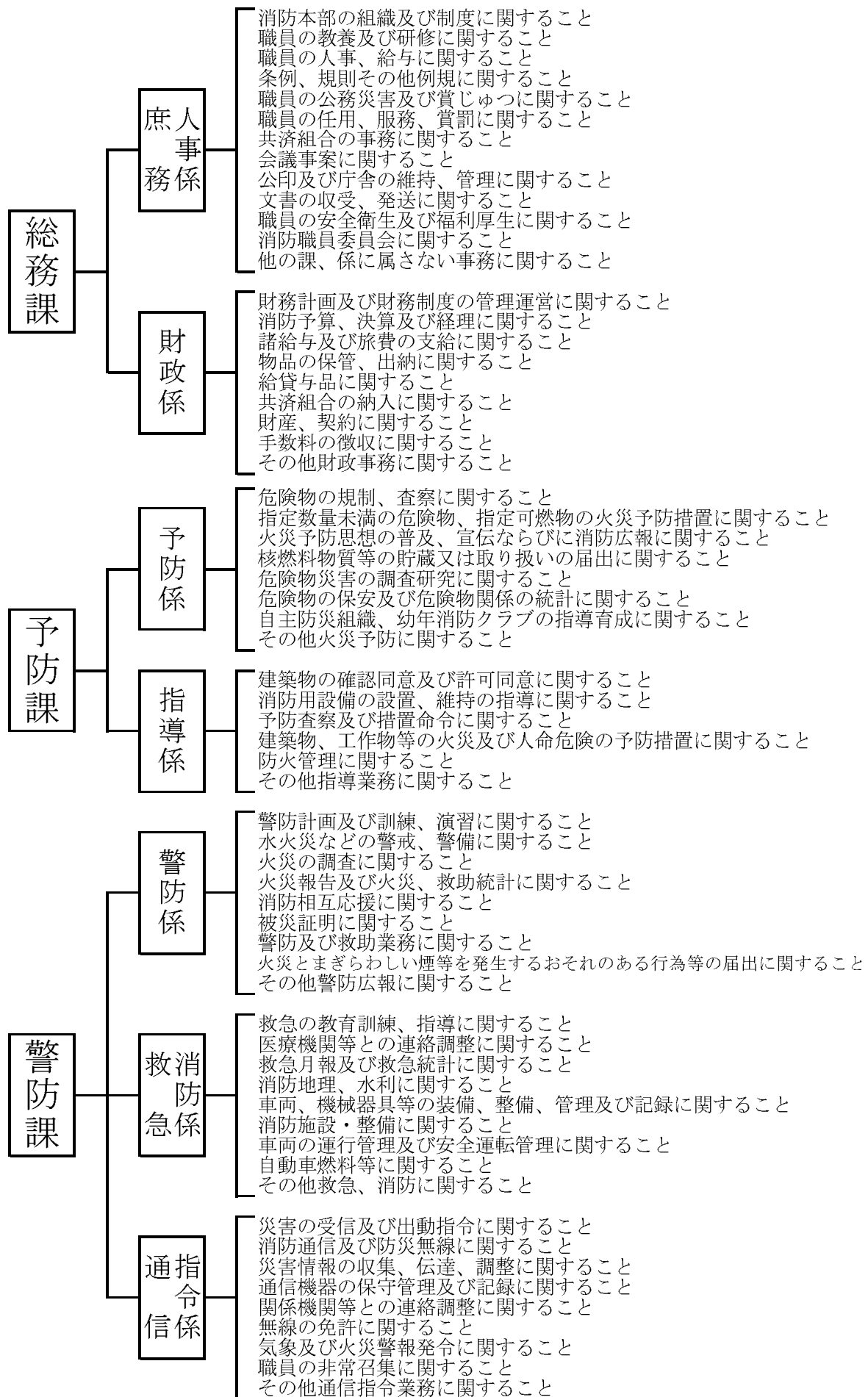
協 定 名	締結年月日	協定消防本部等	応援内容
筑豊地区常備 消防相互応援協定	昭和47年10月16日	飯塚地区消防組合 田川地区消防組合 直 方 市	火災・ その他災害
遠賀、中間地域広域行政事務組合、 直方・鞍手広域市町村圏事務組合、 宗像地区消防組合 常備消防相互応援協定	昭和54年6月1日	遠賀、中間地域 広域行政事務組合 宗像地区消防組合	火災・ その他災害
中間市、 直方鞍手広域市町村圏事務組合 応援協定	昭和55年12月26日	中 間 市	水火災・ その他災害
高速自動車道における 消防相互応援協定	平成18年6月30日	福岡県内 17消防本部	火災・事故 (高速道路)
福岡県 消防相互応援協定	平成元年 3月25日	福岡県内全市町村 及び 全消防本部	大規模災害
直方・鞍手広域市町村圏事務組合、 粕屋南部消防組合 消防相互応援協定	平成元年 5月 1日	粕屋南部消防組合	火災・ その他災害
北九州市と 直方・鞍手広域市町村圏事務組合との 消防相互応援協定	平成27年10月1日	北九州市	水火災 その他災害

6. 消防本部管轄区域及び消防力の配置図



二 総務編

1. 消防本部の事務分掌



２．歴代消防長

初 代	上尾 繁雄	就任 昭和５０年３月１日	退任 昭和５７年４月３０日
二 代	三島 保	就任 昭和５７年５月１日	退任 昭和５８年４月９日
三 代	麻生 幸次	就任 昭和５８年４月１０日	退任 平成４年３月３１日
四 代	生武 一郎	就任 平成４年４月１日	退任 平成６年３月３１日
五 代	片山 末男	就任 平成６年４月１日	退任 平成１８年３月３１日
六 代	郡司嶋 剛	就任 平成１８年４月１日	退任 平成１９年３月３１日
七 代	勝木 正之	就任 平成１９年４月１日	退任 平成２３年３月３１日
八 代	堀 悦雄	就任 平成２３年４月１日	退任 平成２５年３月３１日
九 代	末吉 毅	就任 平成２５年４月１日	退任 平成２８年３月３１日
十 代	原田 修司	就任 平成２８年４月１日	退任 令和３年３月３１日
十一代	水野 智徳	就任 令和３年４月１日	現在に至る

３．消防職員に対する人口・世帯数調べ（令和４年４月１日現在）

区 分	令和元年	令和２年	令和３年
消防職員一人当りの人口	５１８．４	５５７．６	５５９．７
消防職員一人当りの世帯数	２４９．６	２７３．７	２７７

４．階級別職員数調べ（令和４年４月１日現在）

区 分	合 計	消 防 吏 員							事務職員 (再任用)
		監	司令長	司令	司令補	士長	副士長 (再任用)	士	
職員数	88 (2)	0	1	7	11	48	2 (2)	19	0 (0)

※再任用及び現職を合わせて88名
 ※（）は再任用職員数

５．消防職員の任用状況調べ（令和４年４月１日現在）

区 分	合 計	消 防 吏 員							事務職員 (再任用)
		監	司令長	司令	司令補	士長	副士長 (再任用)	士	
採 用	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0)
昇 任	9	0	0	1	0	8	0	0	0

※（）は再任用職員数

6. 本部・署所における職員の配置状況調べ

(令和4年4月1日現在)

区分			合計	消 防 吏 員							事務職員 (再任用)
				監	司令長	司令	司令補	士長	副士長 (再任用)	士	
合 計			88 (2)	0	1	7	11	48	2 (2)	19	0 (0)
消 防 本 部 ・ 署	消防長		1	0	1	0	0	0	0	0	0
	次 長		1※	0	0	1※	0	0	0	0	0
	総 務 課	課 長	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		課長補佐	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		財政係	4	0	0	0	1	2	0	1	0
		庶 務 人事係	5	0	0	0	1	1	0	3	0
		総務課付	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		総務課参 事	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		警 防 課	課 長	1	0	0	1	0	0	0	0
	課長補佐		1	0	0	1	0	0	0	0	0
	警防係		8	0	0	0	1	3	0	4	0
	救 急 消防係		8	0	0	0	2	5	0	1	0
	通 信 指令係		7	0	0	0	1	6	0	0	0
	予 防 課	課 長	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		課長補佐	1	0	0	1	0	0	0	0	0
		指導係	9	0	0	0	2	7	0	0	0
		予防係	8	0	0	0	1	6	0	1	0
		予防課参 事	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	出 張 所	鞍 手	警 1 係 備	6 (1)	0	0	0	0	3	1 (1)	2
警 2 係 備			6 (1)	0	0	0	1	3	1 (1)	1	0
小 竹		警 1 係 備	5	0	0	0	1	2	0	2	0
		警 2 係 備	5	0	0	0	0	3	0	2	0
若 宮		警 1 係 備	5	0	0	0	0	4	0	1	0
		警 2 係 備	5	0	0	1	0	3	0	1	0
初任教育入校			0	0	0	0	0	0	3	0	

※再任用及び現職を合わせて88名

※ () は再任用職員数

※次長・総務課長は兼務

7. 消防職員階級年齢別状況調べ

(令和4年4月1日現在)

区 分	合計	消 防 吏 員							事務職員 (再任用)
		監	司令長	司 令	司令補	士長	副士長 (再任用)	士	
職員数	88 (2)	0	1	7	11	48	2 (2)	19	0 (0)
平均年齢	37	0	55	51	44	36	62	25	0
20才未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20才～24才	9	0	0	0	0	0	0	9	0
25才～29才	22	0	0	0	0	14	0	8	0
30才～34才	19	0	0	0	0	17	0	2	0
35才～39才	3	0	0	0	3	0	0	0	0
40才～44才	3	0	0	0	2	1	0	0	0
45才～49才	17	0	0	2	4	11	0	0	0
50才～54才	10	0	0	4	2	4	0	0	0
55才～59才	3	0	1	1	0	1	0	0	0
60才以上	2 (2)	0	0	0	0	0	2 (2)	0	0 (0)

※再任用及び現職を合わせて88名
※ () は再任用職員数

8. 消防職員勤続年数調べ

(令和4年4月1日現在)

区 分	合計	消 防 吏 員							事務職員 (再任用)
		監	司令長	司 令	司令補	士長	副士長 (再任用)	士	
職員数	88 (2)	0	1	7	11	48	2 (2)	19	0 (0)
平均勤続年数	15	0	31	30	25	15	40	3	0
0年～4年	12	0	0	0	0	0	0	12	0
5年～9年	33	0	0	0	0	26	0	7	0
10年～14年	5	0	0	0	0	5	0	0	0
15年～19年	3	0	0	0	3	0	0	0	0
20年～24年	3	0	0	0	2	1	0	0	0
25年～29年	19	0	0	4	4	11	0	0	0
30年～34年	10	0	1	2	2	5	0	0	0
35年～39年	2 (1)	0	0	1	0	0	1 (1)	0	0 (0)
40年以上	1 (1)	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0

※再任用及び現職を合わせて88名
※ () は再任用職員数

9. 年間教養委託状況調べ

科 目	委 託 人 数	実施期間(日)	研 修 場 所
第 1 3 7 回初任教育	3	1 1 4 日	福岡県消防学校
第 3 8 回救急科	1	3 4 日	福岡県消防学校
第 3 6 回救助科	2	2 0 日	福岡県消防学校
第 1 4 回初級幹部科 A	2	5 日	福岡県消防学校
第 5 0 回初級幹部科 B	2	1 0 日	福岡県消防学校
第 1 5 回警防実務研修	3	5 日	福岡県消防学校
第 1 7 回危険物科	1	5 日	福岡県消防学校
第 6 6 期幹部科	1	3 3 日	消防大学校
第 3 9 期救急救命士研修課程	1	1 2 6 日	救急救命九州研修所
就業前病院実習	2	5 8 日	飯塚病院
救急救命士病院再研修	1 0	6 日	飯塚病院
第 2 回クレーム対応研修 (組織対応編)	1	1 日	市町村職員研修所
第 3 回クレーム対応研修 (窓口対応編)	1	1 日	市町村職員研修所
地方公会計研修	1	2 日	市町村職員研修所
第10回新任係長研修	1	2 日	市町村職員研修所
第 6 回新任課長研修	1	2 日	市町村職員研修所
第 8 回新任課長研修	1	2 日	市町村職員研修所
第 1 回事務ミス防止研修	1	1 日	市町村職員研修所
九州地区警防実務研修会	1	1 0 日	福岡市消防学校
玉掛け技能講習	2	3 日	P E O 建機教育 センター
小型移動式クレーン 運転技能講習	2	3 日	P E O 建機教育 センター
個人情報保護に関する説明会 オンライン研修	1	1 日	本部 小会議室
契約実務研修	1	1 日	本部 小会議室
心電図セミナー	2	1 日	博多バスターミナル

10. 消防職員の特殊技能資格者数調べ

区 分		合計	消 防 吏 員							事務職員 (再任用)
			監	司令長	司令	司令補	士長	副士長 (再任用)	士	
職 員 数		88 (2)	0	1	7	11	48	2 (2)	19	0 (0)
自動車運転免許	普通1種	88 (2)	0	1	7	11	48	2 (2)	19	0 0
	大型1種	68 (1)	0	1	7	10	43	1 (1)	6	0
	中 型	5 (1)	0	0	0	0	4	1 (1)	0	0
無線免許・その他	無線技士	85 (2)	0	1	7	11	48	2 (2)	16	0 0
	救急救命士 (再任用含めず)	26	0	0	2	5	15	0	4	0
	乙種危険物 取扱者	41 0	0	0	3	4	25	0 0	9	0
	潜水士 (再任用含めず)	21	0	1	3	4	11	0	2	0
	予防技術資格者 (再任用含めず)	31	0	1	4	10	15	0	1	0
	消防設備士 (再任用含めず)	4	0	0	1	2	0	0	1	0
	小型移動 クレーン技能	41 (1)	0	1	6	10	20	1 (1)	3	0
	玉掛け技能	42 (1)	0	1	6	10	20	1 (1)	4	0
	衛生管理者	4 0	0	1	1	1	0	0	1	0 0

※再任用及び現職を合わせて88名

※()は再任用職員数

1 1. 現有消防力調べ

(令和4年4月1日現在)

署・出張所 区 分		宮田消防署	若宮出張所	鞍手出張所	小竹出張所	合 計
所 在 地		福岡県宮若市 宮田16番地1	福岡県宮若市 福丸260番地1	福岡県鞍手郡 鞍手町 大字新延6番地11	福岡県鞍手郡 小竹町 大字勝野3372番地2	
配 置 車 両	水槽付消防 ポンプ自動車	1	1	1	1	4
	高規格 救急車	2	1	1	1	5
	化学車	1	0	0	0	1
	はしご車	1	0	0	0	1
	救助工作車	1	0	0	0	1
	その他の 車両	8	1	1	1	11
車両合計		14	3	3	3	23
職員数		56	10	12(2)	10	88(2)

※再任用及び現職を合わせて90名
※ () は再任用職員数

1 2. 消防力の整備指針と現有消防力

(令和4年4月1日現在)

	車 両			人 員		
	基準数	現有数	不足数	基準数	現有数	不足数
消防ポンプ自動車	6	4	-2	60		
はしご自動車	1	1	0	10		
化学消防自動車	1	1	0	10		
救急自動車	3	5	2	18		
救助工作車	1	1	0	10		
小計 ア	12	12	0	108	72(2)	-36
通 信 員				6	7	1
庶務の処理等の人員				11	7	-4
予 防 要 員				15	2	-13
小計 イ				32	16	-16
合計 ア+イ	12	12	0	140	88(2)	-52

※条例定数 101名

※再任用及び現職を合わせて90名
※ () は再任用職員数

1 3. 事務組合構成市町消防決算額調べ

(単位 千円)

区 分	常 備 消 防 (各市町分担金等)	非常備消防	その他の 消 防	合 計
宮若市	399,643	48,317	31,640	479,600
鞍手町	242,633	24,882	5,262	272,777
小竹町	152,785	11,921	7,411	172,117
合 計	795,061	85,120	44,313	924,494

1 4. 事務組合構成市町消防決算額と 一般会計との比較調べ

(単位 千円)

区 分	一 般 会 計	消 防 決 算 額	比較 %
宮若市	1,408,450	479,600	34.1%
鞍手町	1,581,644	272,777	17.2%
小竹町	5,390,412	172,117	3.2%
合 計	8,380,506	924,494	11.0%

1 5. 事務組合構成市町消防決算額 に対する住民の負担状況調べ

(単位 千円)

区 分	人 口	世 帯	常 備 消 防	非常備 消 防	常備消防		非常備消防	
					一人当り	世帯当り	一人当り	世帯当り
宮若市	26,881	13,197	399,643	48,317	14.9	30.3	1.8	3.7
鞍手町	15,255	7,389	242,633	24,882	15.9	32.8	1.6	3.4
小竹町	7,206	3,805	152,785	11,921	21.2	40.2	1.7	3.1
合 計	49,342	24,391	795,061	85,120	16.1	32.6	1.7	3.5

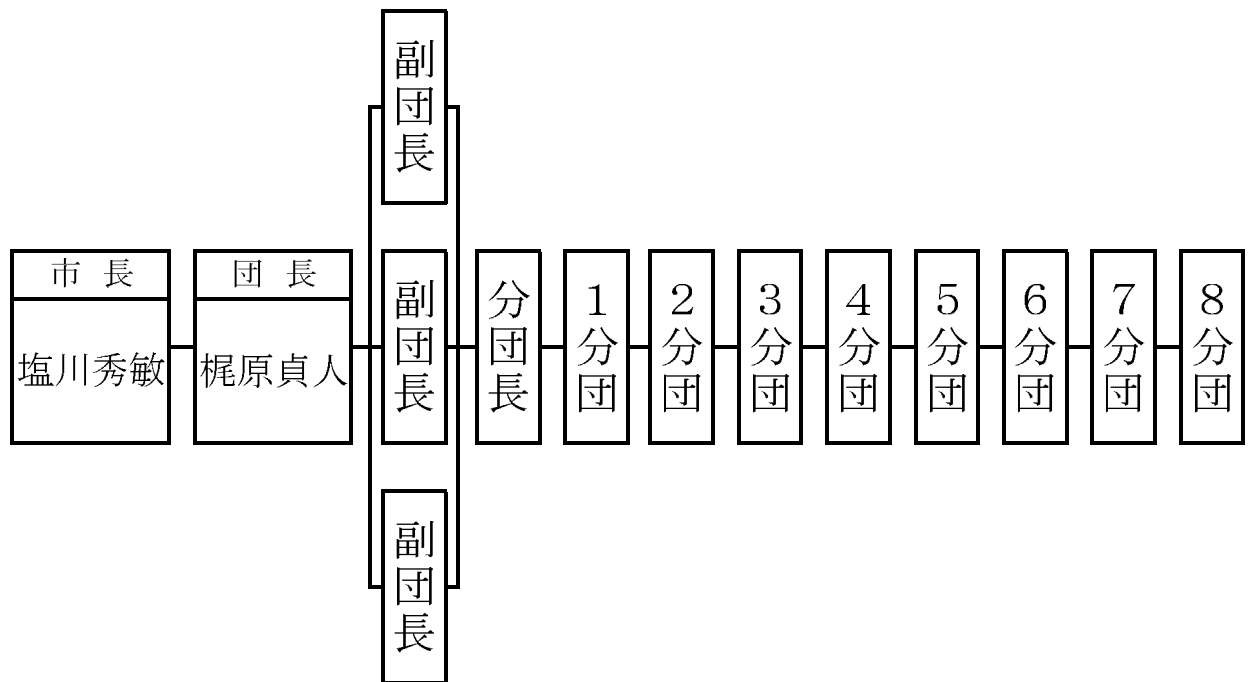
16. 事務組合常備消防決算額（歳出）調べ

款	項	目	節	令和3年度決算額
消 防 費	消 防 費	広 域 常 備 消 防 費	給 料	295,150,026
			職員手当等	208,309,870
			共 済 費	103,321,441
			災害補償費	0
			賃 金	0
			報 償 費	193,556
			旅 費	2,500,892
			交 際 費	10,000
			需 用 費	24,083,413
			役 務 費	8,936,137
			委 託 料	19,477,982
			使用料及び賃借料	4,983,639
			工事請負費	16,722,200
			原材料費	6,432
			備品購入費	16,054,757
		費	負担金補助及び交付金	14,578,601
			積 立 金	22,341,812
			公 課 費	471,500
			消 防 施 設 費	委 託 料
		工事請負費		13,417,240
		備品購入費		0
		負担金補助及び交付金		0
		公債費	公債費	元金
利子	償還金利子及び割引料			254,036
予 備 費				0
消 防 費 総 計				812,036,098

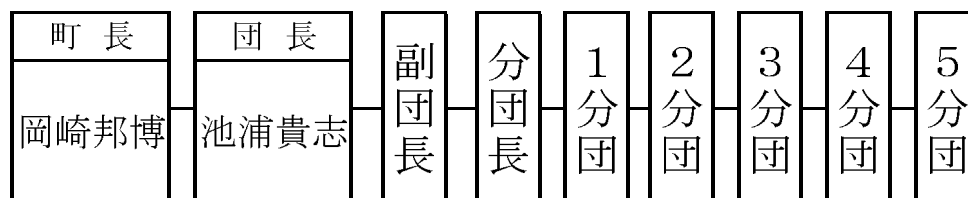
三 消 防 団

1. 消防団組織図

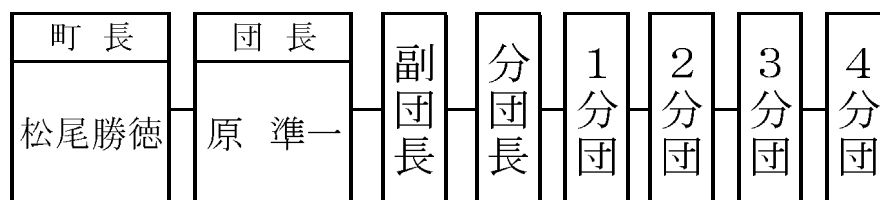
宮 若 市



鞍 手 町



小 竹 町



2. 消防団員数調べ

宮若市

区 分	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
本 部	14	1	3	0	0	0	0	10
1 分 団	27	0	0	1	1	4	5	16
2 分 団	35	0	0	1	1	3	5	25
3 分 団	34	0	0	1	1	4	6	22
4 分 団	46	0	0	1	1	4	6	34
5 分 団	35	0	0	1	1	3	6	24
6 分 団	55	0	0	1	1	2	7	44
7 分 団	62	0	0	1	1	2	9	49
8 分 団	61	0	0	1	1	2	6	51
合 計	369	1	3	8	8	24	50	275

鞍手町

区 分	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
本 部	20	1	1	0	0	0	1	17
1 分 団	27	0	0	1	1	0	4	21
2 分 団	26	0	0	1	1	0	4	20
3 分 団	32	0	0	1	1	0	5	25
4 分 団	17	0	0	1	1	0	4	11
5 分 団	30	0	0	1	1	0	3	25
合 計	152	1	1	5	5	0	21	119

小竹町

区 分	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
本 部	2	1	1	0	0	0	0	0
1 分 団	31	0	0	1	1	3	6	20
2 分 団	29	0	0	1	1	3	6	18
3 分 団	35	0	0	1	1	3	6	24
4 分 団	31	0	0	1	1	3	5	21
合 計	128	1	1	4	4	12	23	83

3-1. 消防団員階級年齢別状況調べ

(宮若市)

階級別 年齢別	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
20才未満	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24才	4	0	0	0	0	0	0	4
25～29才	13	0	0	0	0	0	0	13
30～34才	18	0	0	0	0	0	2	16
35～39才	35	0	0	0	0	0	3	32
40～44才	51	0	0	0	0	2	0	49
45～49才	74	0	0	0	0	1	13	60
50～54才	50	0	0	0	0	1	9	40
55～59才	59	0	1	0	2	5	12	39
60～64才	34	0	0	3	2	11	3	15
65～69才	23	0	1	5	2	4	7	4
70才以上	8	1	1	0	2	0	1	3
合 計	369	1	3	8	8	24	50	275

3-2. 消防団員階級年齢別状況調べ

(鞍手町)

階級別 年齢別	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
20才未満	1	0	0	0	0	0	0	1
20～24才	6	0	0	0	0	0	0	6
25～29才	11	0	0	0	0	0	0	11
30～34才	17	0	0	0	0	0	0	17
35～39才	18	0	0	0	0	0	2	16
40～44才	41	0	0	1	4	0	9	27
45～49才	31	0	0	2	1	0	7	21
50～54才	13	0	0	1	0	0	3	9
55～59才	6	0	0	1	0	0	0	5
60～64才	5	0	1	0	0	0	0	4
65～69才	1	0	0	0	0	0	0	1
70才以上	2	1	0	0	0	0	0	1
合 計	152	1	1	5	5	0	21	119

3-3. 消防団員階級年齢別状況調べ

(小竹町)

階級別 年齢別	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
20才未満	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24才	11	0	0	0	0	0	0	11
25～29才	5	0	0	0	0	0	0	5
30～34才	8	0	0	0	0	0	0	8
35～39才	14	0	0	0	0	2	4	8
40～44才	17	0	0	0	0	0	3	14
45～49才	17	0	0	1	2	1	1	12
50～54才	19	0	0	0	1	4	6	8
55～59才	12	0	1	0	1	1	6	3
60～64才	12	0	0	1	0	3	3	5
65～69才	10	0	0	2	0	1	0	7
70才以上	3	1	0	0	0	0	0	2
合 計	128	1	1	4	4	12	23	83

4. 消防団員出場人員状況調べ

区 分	計	火 災 等	風 水 害 等	特別警戒	教養訓練	広 報
宮若市(計)	4,001	83	22	319	3,528	49
本 部	249	10	4	7	222	6
1 分 団	357	16	8	26	302	5
2 分 団	244	10	0	28	201	5
3 分 団	271	7	0	26	233	5
4 分 団	483	12	0	43	423	5
5 分 団	331	6	0	29	291	5
6 分 団	680	5	0	48	622	5
7 分 団	656	12	0	56	580	8
8 分 団	730	5	10	56	654	5
鞍手町(計)	457	263	3	70	0	121
本 部	52	21	0	15	0	16
1 分 団	64	46	0	0	0	18
2 分 団	82	46	0	17	0	19
3 分 団	98	59	0	15	0	24
4 分 団	65	32	3	8	0	22
5 分 団	96	59	0	15	0	22
小竹町(計)	1,122	0	50	368	640	64
本 部	23	0	4	8	7	4
1 分 団	273	0	11	90	157	15
2 分 団	267	0	8	90	154	15
3 分 団	278	0	12	90	161	15
4 分 団	281	0	15	90	161	15
総 計	5,580	346	75	757	4,168	234

5. 消防団現有消防力・現有ホース数調べ

区分 分団名	車 両 等				ホース数
	タンク車	ポンプ車	可搬積載車	可般ポンプ	
宮若市(計)	2	9	8	31	343
本 部	0	1	0	1	0
1 分 団	0	2	0	2	62
2 分 団	0	2	0	2	35
3 分 団	0	2	0	2	18
4 分 団	0	0	4	2	47
5 分 団	0	0	3	0	34
6 分 団	2	0	0	7	43
7 分 団	0	1	0	10	54
8 分 団	0	1	1	5	50
鞍手町(計)	0	5	1	0	173
本 部	0	0	1	0	18
1 分 団	0	1	0	0	31
2 分 団	0	1	0	0	31
3 分 団	0	1	0	0	31
4 分 団	0	1	0	0	31
5 分 団	0	1	0	0	31
小竹町(計)	2	2	1	0	100
本 部	0	0	1	0	20
1 分 団	1	0	0	0	20
2 分 団	0	1	0	0	20
3 分 団	0	1	0	0	20
4 分 団	1	0	0	0	20
総 計	4	16	10	31	616

四 予 防 編

1. 防火管理実施状況調べ及び消防同意処理状況調べ

区 分	用 途 別	甲種防火対象物			乙種防火対象物			消防同意 処理状況
		防火管理者 選任必要 対象物数	防火管理者 選任済 対象物数	消防計画 作成済 対象物数	防火管理者 選任必要 対象物数	防火管理者 選任済 対象物数	消防計画 作成済 対象物数	
1 項	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	1	1	1	0	0	0	0
	ロ 公会堂、集会場	19	13	13	5	3	3	3
2 項	イ キャバレー、カフェ、 ナイトクラブ、その他	0	0	0	0	0	0	0
	ロ 遊技場、ダンスホール	0	0	0	0	0	0	0
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗	0	0	0	0	0	0	0
	ニ カラオケボックス等店舗	1	1	1	0	0	0	0
3 項	イ 待合、料理店	4	4	3	3	1	1	0
	ロ 飲食店	14	6	10	18	7	6	1
4 項	百貨店、マーケット、店舗 又は展示場	32	23	23	18	5	5	3
5 項	イ 旅館、ホテル、宿泊所	23	19	19	1	1	1	3
	ロ 寄宿舎、共同住宅	20	14	13	0	0	0	6
6 項	イ 病院、診療所、助産所	38	16	16	1	0	0	5
	老人短期入所施設、養護老人ホーム	72	47	47	0	0	0	4
	ロ 身体障害者福祉施設、乳児院 知的障害児施設等							
	老人デイサービスセンター	52	34	34	4	3	3	11
	ハ 軽費老人ホーム、老人福祉センター 児童養護施設、知的障害児通院施設 厚生施設、助産施設、保育所等							
	ニ 幼稚園、特別支援学校							
7 項	小学校、中学校、高等学校、 専門学校、大学、各種学校	29	26	26	0	0	0	0
8 項	図書館、博物館、美術館	2	2	2	0	0	0	0
9 項	イ 公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場	0	0	0	0	0	0	0
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の浴場	0	0	0	0	0	0	0
10 項	車両の停車場、船舶、 航空機の発着場	0	0	0	0	0	0	0
11 項	神社、寺院、教会	11	5	5	12	0	0	0
12 項	イ 工場、作業場	64	55	53	0	0	0	31
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0	0
13 項	イ 自動車車庫、駐車場	2	1	1	0	0	0	0
	ロ 飛行機、回転翼航空機の格納庫	0	0	0	0	0	0	0
14 項	倉庫	8	5	5	0	0	0	24
15 項	前各号に該当しない事業場	48	39	38	7	2	1	37
16 項	イ 複合用途防火対象物	37	35	34	1	1	1	2
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	2	0	0	0	0	0	4
その他		0	0	0	0	0	0	25
合 計		489	352	350	70	23	21	159

2. 建築物申請処理状況調べ

(面積 m²)

区 分		小 計	宮 若 市	鞍 手 町	小 竹 町
1 月	同意件数	6	4	1	1
	延べ面積	3,202.200	3,090.970	63.720	47.510
2 月	同意件数	5	3	2	0
	延べ面積	1,951.130	576.400	1,374.730	0.000
3 月	同意件数	4	3	0	1
	延べ面積	1,160.540	1,020.880	0.000	139.660
4 月	同意件数	11	7	4	0
	延べ面積	13,575.570	12,286.520	1,289.050	0.000
5 月	同意件数	10	6	3	1
	延べ面積	24,700.000	3,790.200	486.830	20,422.970
6 月	同意件数	4	2	2	0
	延べ面積	1,235.150	905.170	329.980	0.000
7 月	同意件数	5	3	1	1
	延べ面積	4,570.620	1,781.900	2,685.240	103.480
8 月	同意件数	6	3	2	1
	延べ面積	23,874.070	6,436.950	16,987.120	450.000
9 月	同意件数	5	4	1	0
	延べ面積	5,056.010	4,963.270	92.740	0.000
1 0 月	同意件数	3	2	0	1
	延べ面積	1,306.440	370.440	0.000	936.000
1 1 月	同意件数	5	3	1	1
	延べ面積	5,677.230	5,485.180	70.930	121.120
1 2 月	同意件数	10	7	2	1
	延べ面積	11,043.630	10,590.680	329.950	123.000
合計	同意件数	74	47	19	8
	延べ面積	97,352.590	51,298.560	23,710.290	22,343.740

3. 危険物製造所等調べ

区 分	合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給油		販売		一 般
										営 業 用	自 家 用	第 1 種	第 2 種	
今年度	207	3	38	31	5	29	0	7	9	15	38	0	0	32
前年度	205	3	37	31	5	27	0	10	8	15	38	0	0	31
増減	2	0	1	0	0	2	0	-3	1	0	0	0	0	1

4. 容量及び類別屋外タンク貯蔵所数調べ

区 分		小 計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
100 k l 未満	今年度	31	0	0	0	31	0	0
	前年度	31	0	0	0	31	0	0
増 減		0	0	0	0	0	0	0
100 k l 以上	今年度	0	0	0	0	0	0	0
	前年度	0	0	0	0	0	0	0
増 減		0	0	0	0	0	0	0

5. 危険物事業所数調べ

区 分	合 計	※同一事業所が重複する。				その他の 事業所数
		予防規定 の作成を 要する 事業所数	危険物施 設保安員 を要する 事業所数	危険物統 轄管理者 を要する 事業所数	自衛消防 組織を 要する 事業所数	
事業所数	116	18	1	0	0	97

6. 危険物製造所等の許認可状況調べ

区 分			小 計	許 可		完成検査	
				設置	変更	設置	変更
製 造 所			2	0	1	0	1
取 扱 所	給油	営業用	4	0	2	0	2
		自家用	1	0	0	1	0
	販売	第1種	0	0	0	0	0
		第2種	0	0	0	0	0
	一 般		79	2	37	1	39
貯 蔵 所	屋 内		0	0	0	0	0
	屋 外		0	0	0	0	0
	屋内タンク		2	0	1	0	1
	屋外タンク		0	0	0	0	0
	地下タンク		4	1	1	1	1
	移動タンク		2	0	1	0	1
	簡易タンク		0	0	0	0	0
合 計			94	3	43	3	45

区 分	仮貯蔵	仮取扱	仮使用検査	水張（圧）検査
許認可件数	0	0	37	0

7. 危険物製造所等の許認可に係る手数料調べ

(令和3年度分)

区 分			小 計 (円)	設 置		変 更		仮使用	水張 (圧) 検査
				許可	完成	許可	完成		
製 造 所			44,400	0	0	26,000	13,000	5,400	0
取 扱 所	給 油	営業用	88,800	0	0	52,000	26,000	10,800	0
		自家用	26,000	0	26,000	0	0	0	0
	販 売	第1種	0	0	0	0	0	0	0
		第2種	0	0	0	0	0	0	0
	一 般		2,122,450	78,000	19,500	1,197,000	649,750	178,200	0
貯 蔵 所	屋 内		0	0	0	0	0	0	0
	屋 外		0	0	0	0	0	0	0
	屋内タンク		19,500	0	0	13,000	6,500	0	0
	屋外タンク		0	0	0	0	0	0	12,000
	地下タンク		63,900	26,000	13,000	13,000	6,500	5,400	0
	移動タンク		19,500	0	0	13,000	6,500	0	0
	簡易タンク		0	0	0	0	0	0	0
合 計			2,384,550	104,000	58,500	1,314,000	708,250	199,800	12,000

8. 危険物保安監督者を必要とする施設数及び
危険物施設等の査察実施状況調べ

区 分			危険物保安監督者必要数	査察実施件数
製 造 所			3	1
取 扱 所	給油	営業用	15	11
		自家用	38	4
	販売	第1種	0	0
		第2種	0	0
	一 般		16	20
貯 蔵 所	屋 内		35	5
	屋 外		0	5
	屋内タンク		2	4
	屋外タンク		31	3
	地下タンク		4	4
	移動タンク		0	1
	簡易タンク		0	0
危険物運搬車両			0	0
合 計			144	58

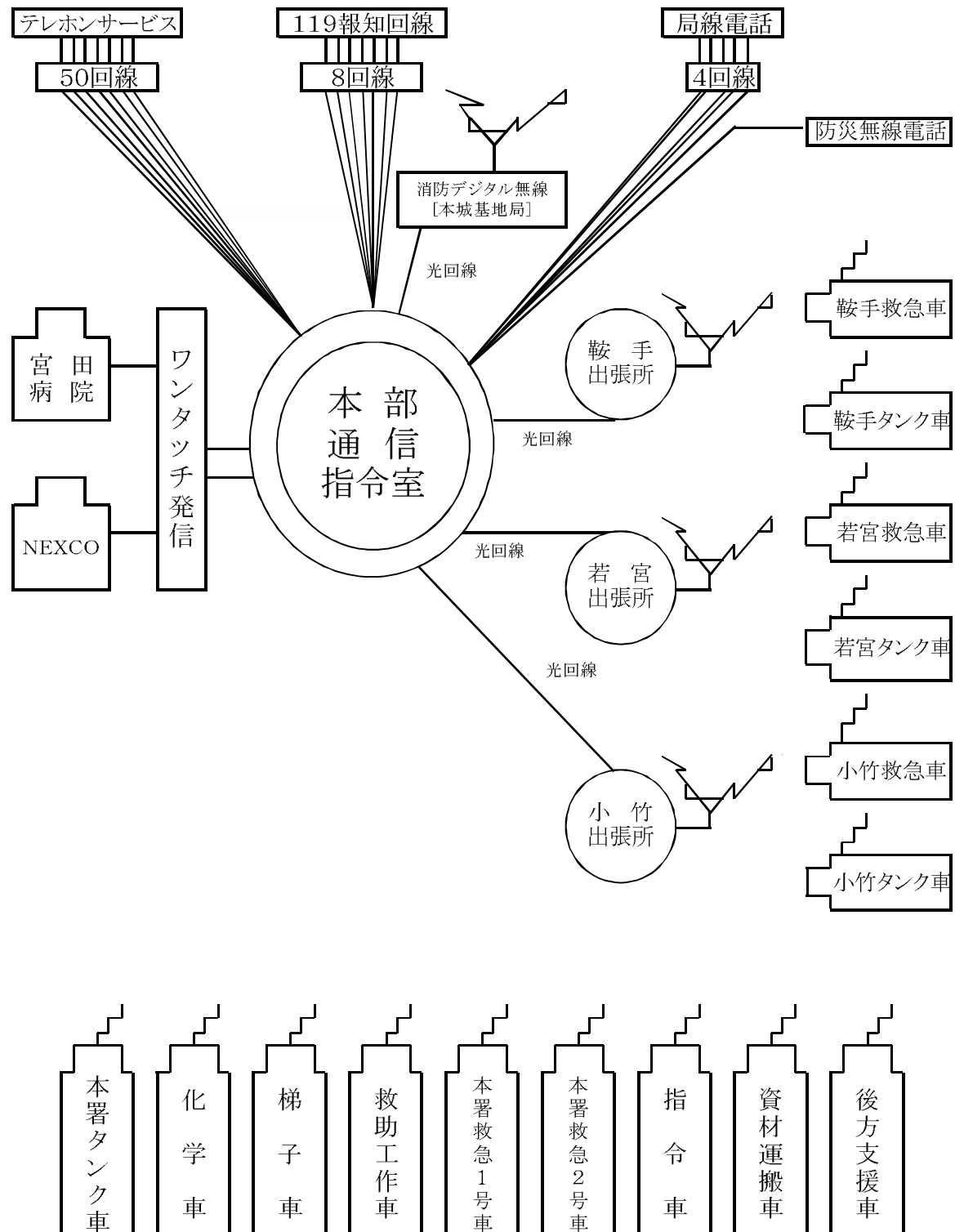
9. 火災予防条例に基づく各種届出書の提出状況調べ

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
指定可燃物	0	0	7	1	0	0	2	0	0	1	0	1	12
圧縮アセチレンガス 液化石油ガス届出書	0	1	1	2	0	1	0	2	3	0	0	0	10
炉、かまど ボイラー等 設置届出書	2	3	6	1	3	1	3	5	1	0	0	0	25
発電設備 変電設備設置届出書 蓄電池設備	2	2	9	4	2	6	4	5	0	11	7	9	61
水素ガスを充填する 気球の設置届出書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
催し物開催届出書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
防火対象物 使用開始届出書	6	4	19	10	1	2	3	0	3	9	5	2	64
煙火打ち上げ届出書	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
火災とまぎらわしい 行為の届出書	24	12	11	11	27	12	8	19	23	25	22	35	229
片側・全面 通行止届出書	27	12	14	15	13	19	47	18	13	24	30	23	255
計	62	34	67	44	46	41	67	50	43	71	64	70	659

五 警 防 編

1. 通信系統図

令和3年4月



2. 署所現有自動車性能調べ

区分 車名		年式	種 別	車 体	放水量 規格	放水圧 規格	購入年月日
本部署	梯子車	平26	30m級梯子付き自動車	QPG-FH1ALDA改			平成26年 12月
	本署タンク車	平24	水消自動車	LDG-FE7JJAA改	3,000	8.5	平成24年 3月
	資材運搬車	令2		LDF-KYD281			令和2年 1月
	化学車	平25	化消自動車	SDG-GD7JGAA改	2,250	8.7	平成25年 3月
	救助工作車	平31	救助工作車Ⅱ型	2KG-GX2ABA改			平成31年 1月
	本署救急1号車	平26	高規格救急車	CBF-TRH226S			平成26年 2月
	本署救急2号車	平23	高規格救急車	CBF-FPWGE50改			平成23年 12月
	後方支援車	平29		DBA-NT32			平成29年 10月
	公用車	平25		DAA-ZVW30			平成25年 5月 (リース)
	人員搬送車	平27		CBF-DS4E26			平成27年 2月
	査察車	平25		DAA-ZVW41W			平成25年 5月 (リース)
	指令車	平28		CBF-TRH200V			平成28年 3月
	宮田連絡車	令2		EBD-S331V			令和2年 12月 (ニコニコ倶楽部SS から寄贈)
出張所	鞍手タンク車	平27	水消自動車	SDG-GD7JGAA改	2,530	8.3	平成27年 12月
	小竹タンク車	平30	水消自動車	2DG-GD2ABA	2,530	8.3	平成30年 3月
	若宮タンク車	平28	水消自動車	SDG-GD7JGAA改	2,530	8.3	平成28年 11月
	鞍手救急車	令3	高規格救急車	3BF-TRH226S			令和3年 1月
	小竹救急車	平22	高規格救急車	CBF-TRH226S			平成22年 1月
	若宮救急車	平27	高規格救急車	CBF-TRH226S			平成27年 3月
	鞍手連絡車	平27		HBD-DAI7V			平成27年 7月 (リース)
	小竹連絡車	平27		HBD-DAI7V			平成27年 7月 (リース)
	若宮連絡車	平27		HBD-DAI7V			平成27年 7月 (リース)

3. 水利現況調べ

水利別 市・町別	小 計	貯水槽	消火栓	河川・溝	池・泉水・プール
宮若市	762	212	420	90	40
鞍手町	434	163	238	15	18
小竹町	246	104	131	5	6
合 計	1,442	479	789	110	64

4. 救急講習受講者数調べ(簡易救命講習含む)

月別 市・町別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
宮若市	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	32	0	38
鞍手町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小竹町	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	18	24	46
一般公募	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
合 計	0	0	0	0	0	0	0	10	3	0	50	24	87

六 火 災 編

1. 火災概要

(1) 火災発生件数

令和3年中における火災発生件数は20件であり、前年と比較すると6件増加となっている。

火災種別ごとに分類すると、建物火災13件、車両火災が4件、その他火災が3件となっており、林野火災は0件である。

罹災世帯は、6世帯。罹災人員は、15名となっている。前年と比較すると、罹災世帯は1世帯減少し、罹災人員は3名増加している。

(2) 死傷者数

火災による死傷者数は、死者は0名、負傷者は4名となっており、前年より死者は1名減少、負傷者は1名増加している。

(3) 建物焼損面積

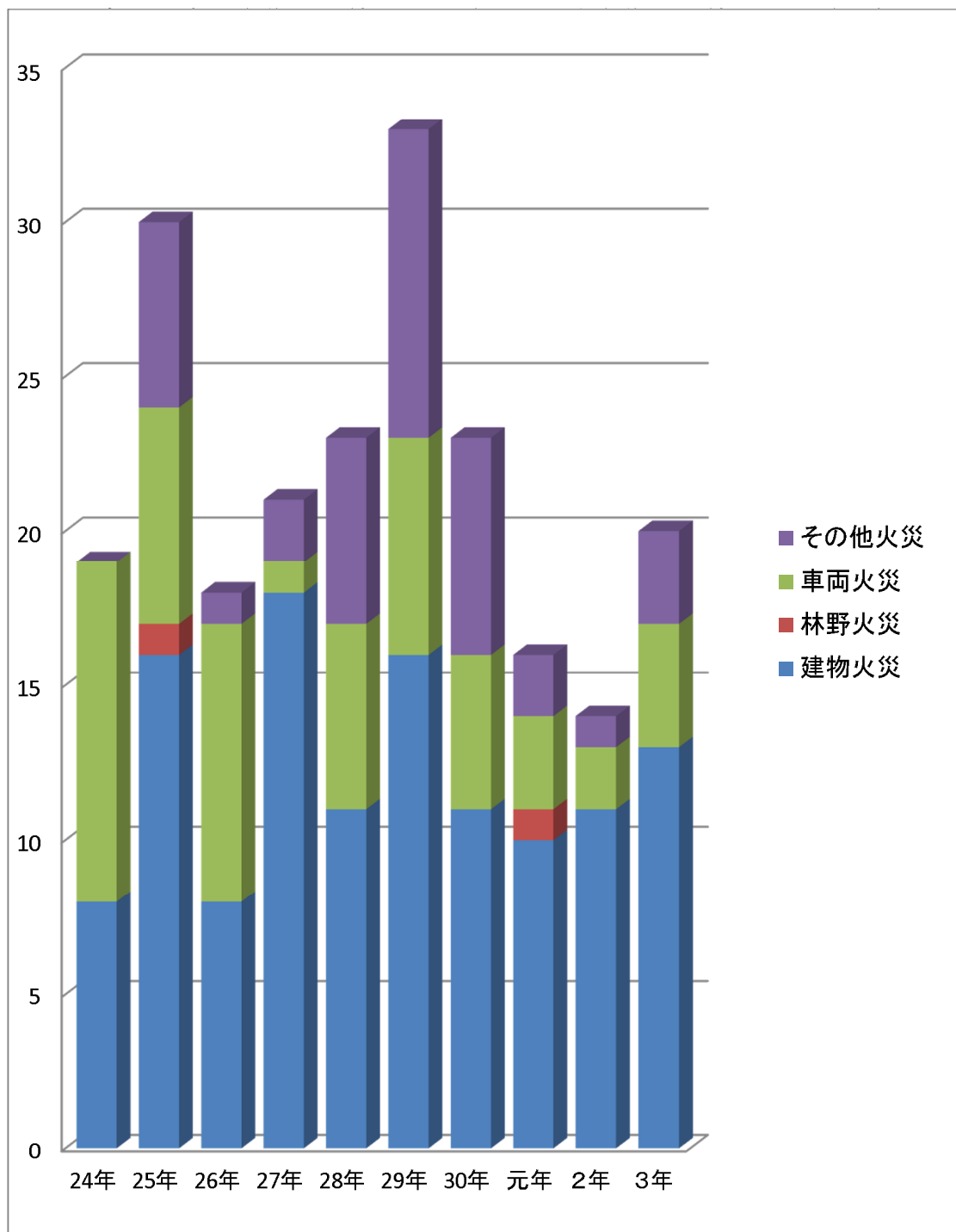
建物焼損面積は、451㎡であり、前年の820㎡より369㎡減少している。

(4) 火災損害額

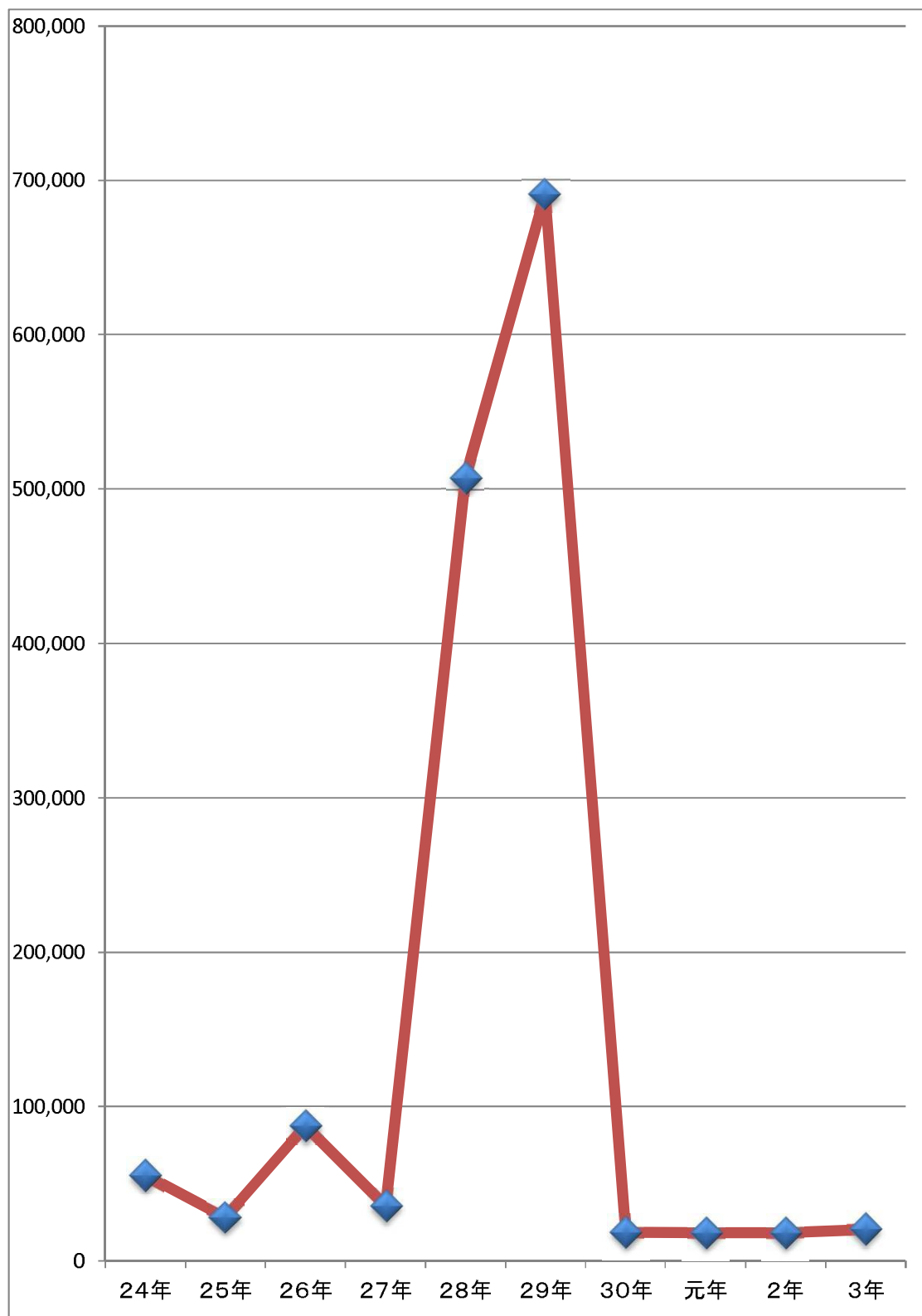
火災損害額は、20,511千円であり、前年の18,256千円より2,255千円増加している。

２．過去１０年間の火災件数の推移

火災種別 \ 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	元 年	2 年	3 年
建物火災	8	16	8	18	11	16	11	10	11	13
林野火災	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
車両火災	11	7	9	1	6	7	5	3	2	4
その他火災	0	6	1	2	6	10	7	2	1	3
合 計	19	30	18	21	23	33	23	16	14	20



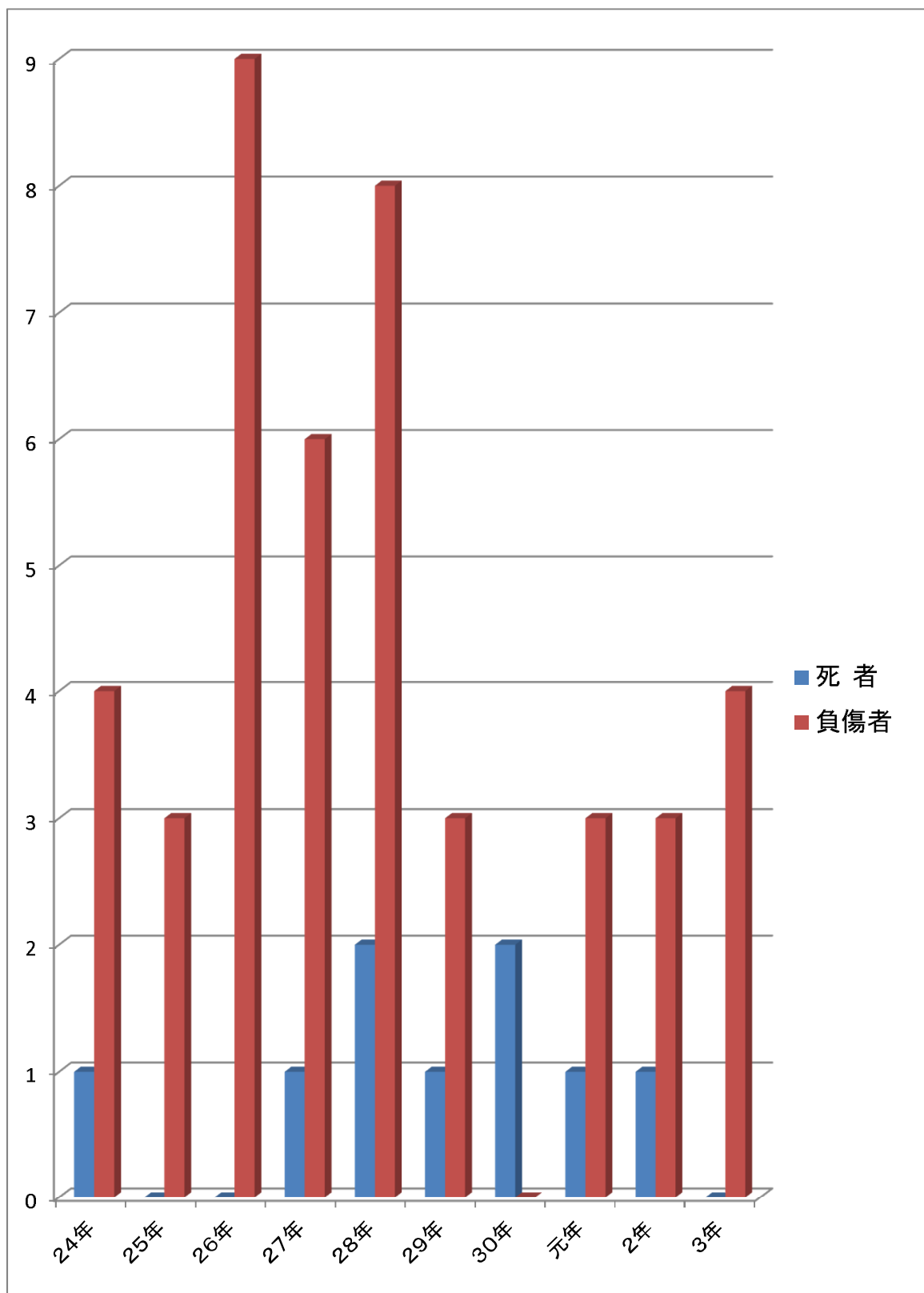
3. 過去10年間の火災損害額の推移



(千円)

	2 4 年	2 5 年	2 6 年	2 7 年	2 8 年	2 9 年	3 0 年	元 年	2 年	3 年
火 災 損 害 額	55,942	28,179	87,311	35,444	507,319	690,935	18,559	18,256	18,256	20,511

4. 過去10年間の火災による死傷者数の推移



	(名)									
	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年
死者	1	0	0	1	2	1	2	1	1	0
負傷者	4	3	9	6	8	3	0	3	3	4

5. 火災概況

区 分		単 位	令 和 3 年 [A]		令 和 2 年 [A]		増 減 [A]-[B]	
出 火 件 数	建 物	件	13		11		2	
	林 野	件	0		0		0	
	車 両	件	4		2		2	
	そ の 他	件	3		1		2	
	計	件	20		14		6	
死 傷 者	死 者	人	0		1		△ 1	
	負 傷 者	人	4		3		1	
	計	人	4		4		0	
建 物 焼 損 面 積		㎡	床面積 451	表面積 16	床面積 820	表面積 34	床面積 △ 369	表面積 △ 18
林 野 焼 損 面 積		a	0		0		0	
焼 損 棟 数	全 焼	棟	4		5		△ 1	
	半 焼	棟	0		0		0	
	部 分 焼	棟	4		2		2	
	ぼ や	棟	11		4		7	
	計	棟	19		11		8	
罹 災 世 帯	全 損	世 帯	2		5		△ 3	
	半 損	世 帯	0		0		0	
	小 損	世 帯	4		2		2	
	計	世 帯	6		7		△ 1	
罹 災 人 員		人	15		12		3	
損 害 額	建 物	千 円	17,901		17,866		35	
	林 野	千 円	0		0		0	
	車 両	千 円	2,593		390		2,203	
	そ の 他	千 円	17		0		17	
	計	千 円	20,511		18,256		2,255	
建 物 火 災	損 害 額	千 円	1,377		1,512		△ 135	
	焼 損 面 積	㎡	34.7		105.3		△ 70.6	
	罹 災 世 帯	世 帯	0.5		0.6		△ 0.1	
	罹 災 人 員	人	1.2		1.2		0.0	

6. 月別火災件数及び損害額

月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
出 火 件 数	建 物	1	2	1	1	0	1	1	0	0	1	3	2	13
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	4
	その他	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
	月 計	1	2	1	1	2	1	4	0	1	1	3	3	20
焼 損 棟 数	全 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4
	半 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	部分焼	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	4
	ぼ や	1	2	1	1	0	0	2	0	0	1	2	1	11
	月 計	1	2	1	1	0	1	2	0	0	1	8	2	19
焼 損 面 積	表面積	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	16
	建物(㎡)	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	379	68	451
	林野(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹 災 世 帯	全 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	半 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 損	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	4
	月 計	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	6
罹災人員数		1	2	0	0	0	5	0	0	0	0	7	0	15
死 傷 者	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	月 計	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	4
損 害 額 (千円)	建 物	9	85	0	0	0	116	0	0	0	0	17,174	517	17,901
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	1,670	0	32	0	796	95	2,593
	その他	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	7	0	17
	月 計	9	85	0	0	10	116	1,670	0	32	0	17,977	612	20,511

6-1. 宮若市の月別火災件数及び損害額

月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
出 火 件 数	建 物	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	1	1	6
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
	その他	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	月 計	0	1	1	1	2	0	3	0	1	0	1	1	11
焼 損 棟 数	全 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	半 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	部分焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	ぼ や	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
焼 損 面 積	表面積	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	15
	建物(m ²)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	68	103
	林野(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹 災 世 帯	全 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	半 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹災人員数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死 傷 者	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	月 計	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
損 害 額 (千 円)	建 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,126	517	1,643
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	1,670	0	32	0	0	0	1,702
	その他	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	10
	月 計	0	0	0	0	10	0	1,670	0	32	0	1,126	517	3,355

6-2. 鞍手町の月別火災件数及び損害額

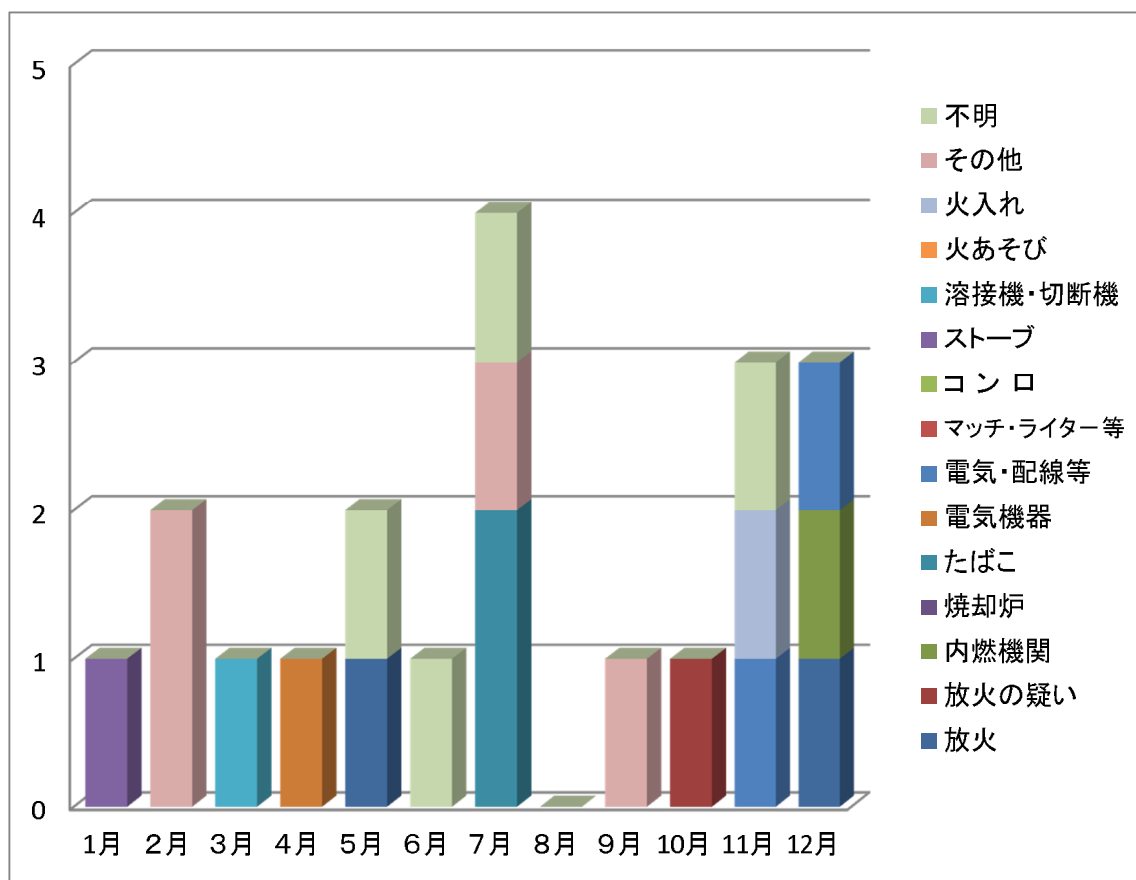
月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
出 火 件 数	建 物	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1	6
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	月 計	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	1	7
焼 損 棟 数	全 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	半 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	部分焼	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	ぼ や	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	4
	月 計	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	2	1	7
焼 損 面 積	表 面 積	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	建物(㎡)	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	344	0	348
	林野(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹 災 世 帯	全 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	半 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 損	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	4
	月 計	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	6
罹災人員数		1	2	0	0	0	5	0	0	0	0	7	0	15
死 傷 者	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	月 計	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
損 害 額 (千円)	建 物	9	85	0	0	0	116	0	0	0	0	16,048	0	16,258
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	796	0	796
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
	月 計	9	85	0	0	0	116	0	0	0	0	16,851	0	17,061

6-3. 小竹町の月別火災件数及び損害額

月別 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
出 火 件 数	建 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
焼 損 棟 数	全 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	半 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	部分焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ぼ や	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
焼 損 面 積	表 面 積	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建物(m ²)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	林野(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹 災 世 帯	全 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	半 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹災人員数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死 傷 者	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損 害 額 (千 円)	建 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95	95
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95	95

7. 原因別・月別火災件数

原因別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
放 火	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
放 火 の 疑 い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
内 燃 機 関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
焼 却 炉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
た ば こ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
電 気 機 器	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
電気・配線等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
マッチ・ライター等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コ ン ロ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ス ト ー ブ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
溶接機・切断機	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
火 あ そ び	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火 入 れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
そ の 他	0	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4
不 明	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	4
合 計	1	2	1	1	2	1	4	0	1	1	3	3	20



8. 時間別（火災種別）火災件数

区分 時間	火 災 件 数					焼 損 面 積		死 傷 者			損 害 額 (千円)
	建物	林野	車両	その他	合 計	建 物 (㎡)	林 野 (a)	死者	傷者	合 計	
0 ～ 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 ～ 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 ～ 3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3 ～ 4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
4 ～ 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 ～ 6	1	0	1	0	2	4	0	0	1	1	148
6 ～ 7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7 ～ 8	1	0	0	0	1	0	0	0	2	2	0
8 ～ 9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 ～ 10	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
10 ～ 11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 ～ 12	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1,575
12 ～ 13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13 ～ 14	1	0	0	1	2	68	0	0	0	0	517
14 ～ 15	1	0	1	0	2	0	0	0	1	1	104
15 ～ 16	2	0	0	0	2	147	0	0	0	0	3,198
16 ～ 17	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
17 ～ 18	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	95
18 ～ 19	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	85
19 ～ 20	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
20 ～ 21	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	10
21 ～ 22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22 ～ 23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 ～ 24	2	0	0	0	2	232	0	0	0	0	14,779
不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	13	0	4	3	20	451	0	0	4	4	20,511

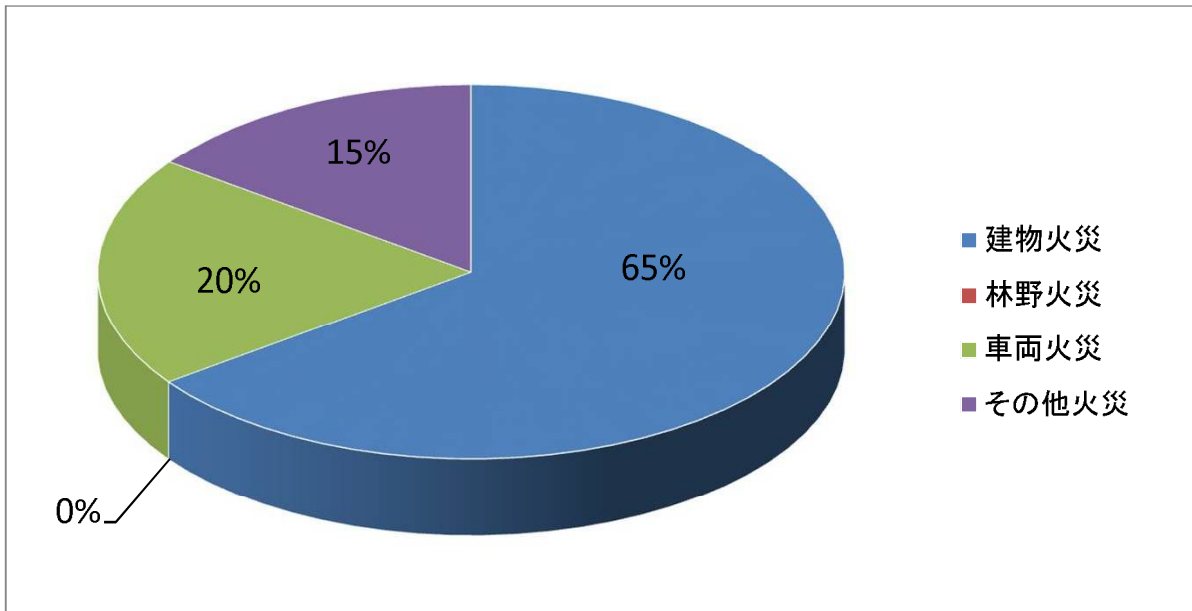
9. 気象別月別火災件数

月 別 気象別		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
天 候	快 晴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	晴	1	1	1	0	0	0	4	0	0	1	0	1	9
	曇	0	1	0	1	2	1	0	0	1	0	1	1	8
	雨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	霧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湿 度 %	30 % 未 満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	30 % 以 上	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3
	45 % 以 上	0	1	1	0	0	0	4	0	0	0	0	2	8
	55 % 以 上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	65 % 以 上	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	75 % 以 上	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	4
	85 % 以 上	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風 向	南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南 西	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	3
	西	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	北 西	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	4
	北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	北 東	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	東	0	0	0	1	0	0	4	0	0	0	2	0	7
	南 東	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3
	無 風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風 速 m /s	1 未 満	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	4
	1 ～ 2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1	6
	2 ～ 3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	4
	3 ～ 4	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
	4 ～ 5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5 ～ 6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6 ～ 7	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	7 ～ 8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8 以 上	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3
	不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10. 火災種別発生件数

	火災件数	%
建物火災	13	65%
林野火災	0	0%
車両火災	4	20%
その他火災	3	15%
合 計	20	100%

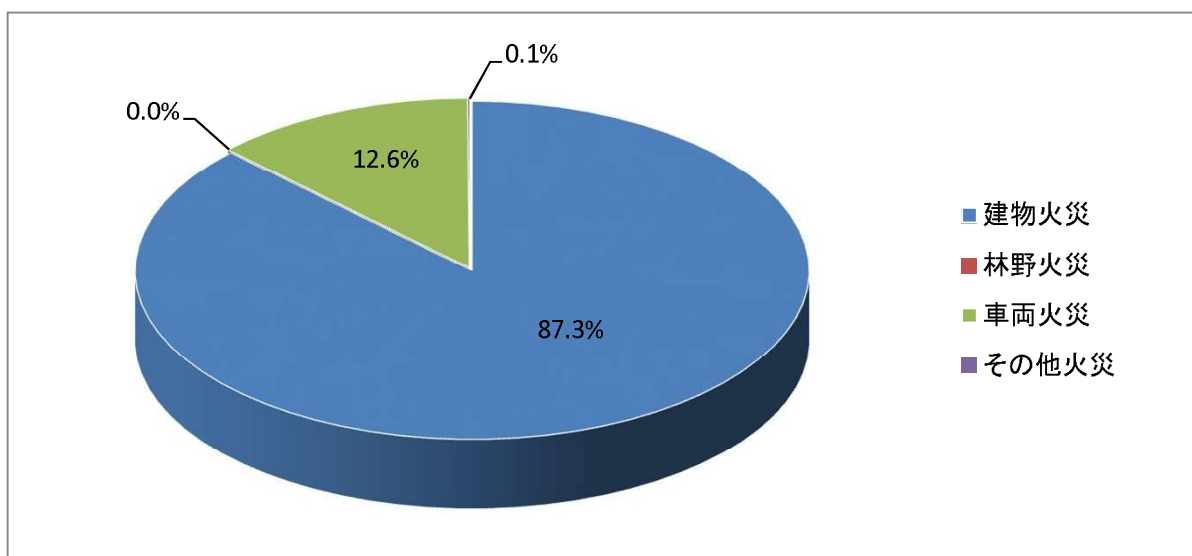
(単位：件)



11. 火災種別損害額

	損害額	%
建物火災	17,901	87.3%
林野火災	0	0.0%
車両火災	2,593	12.6%
その他火災	17	0.1%
合 計	20,511	100.0%

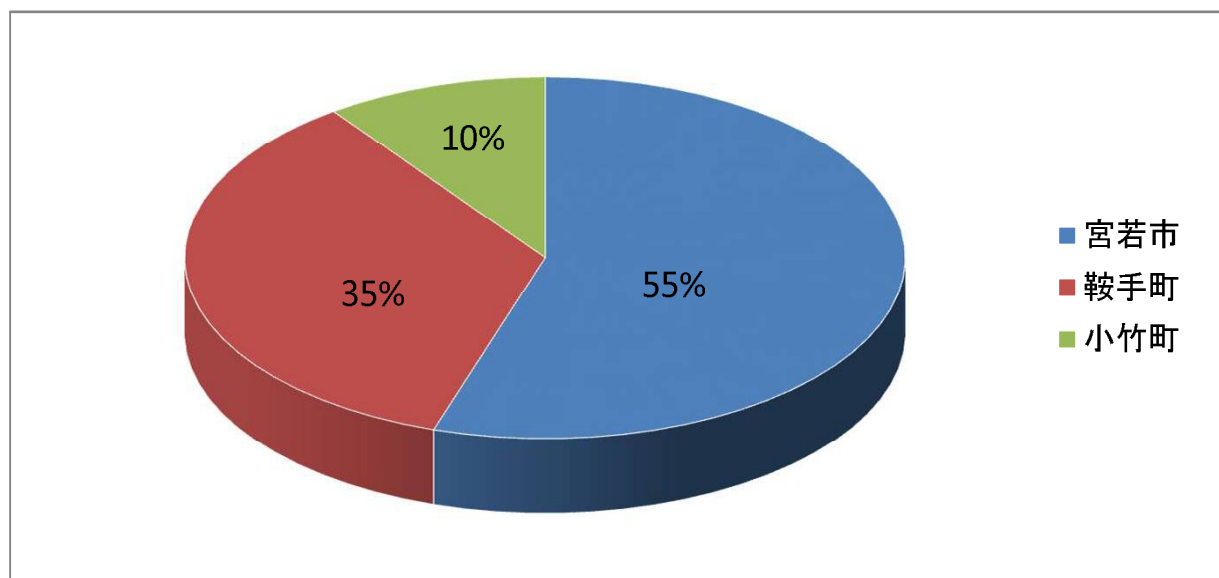
(単位：千円)



1 2. 市・町別火災件数

	火 災 件 数	%
宮 若 市	11	55%
鞍 手 町	7	35%
小 竹 町	2	10%
合 計	20	100%

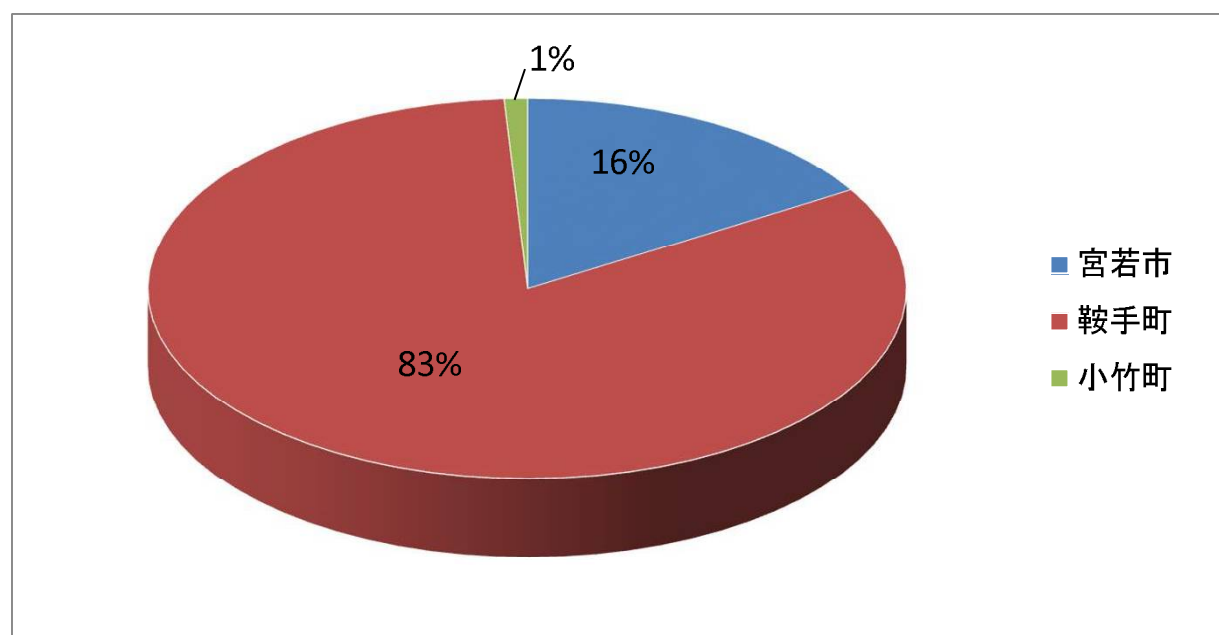
(単位：件)



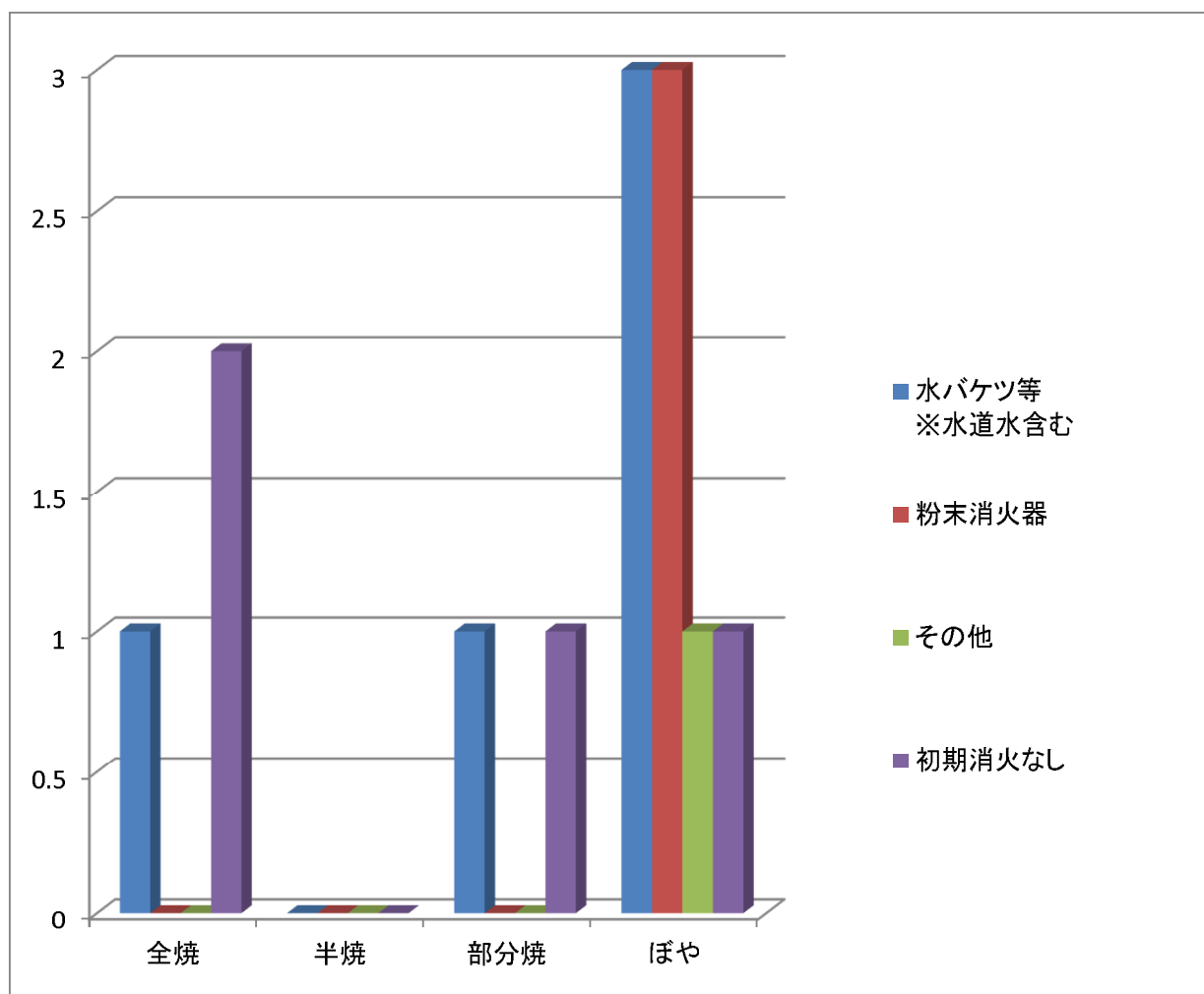
1 3. 市・町別火災損害額

	損 害 額	%
宮 若 市	3,355	16%
鞍 手 町	17,061	83%
小 竹 町	95	1%
合 計	20,511	100%

(単位：千円)



1 4．建物火災初期消火活動調べ

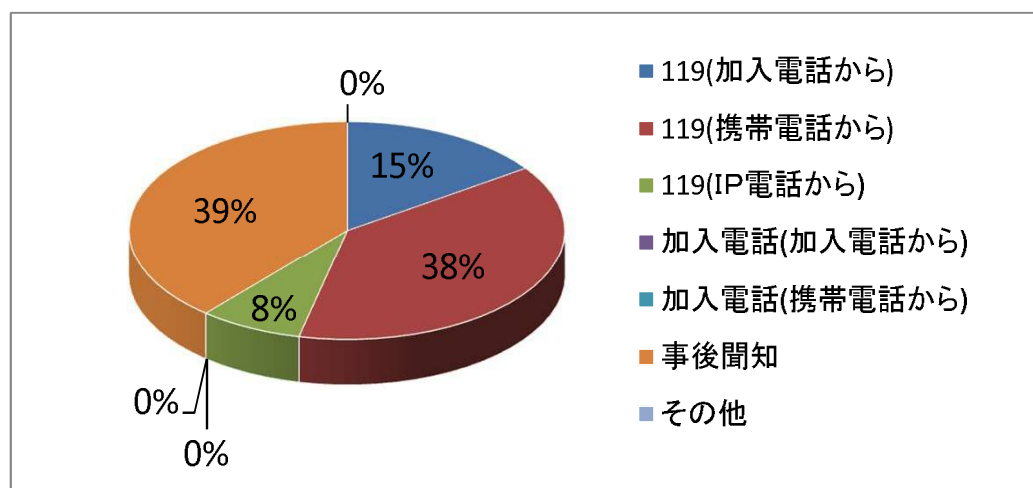


	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計
水バケツ等 ※水道水含む	1	0	1	3	5
粉 末 消 火 器	0	0	0	3	3
そ の 他	0	0	0	1	1
初期消火なし	2	0	1	1	4
合 計	3	0	2	8	13

建物火災件数13件（爆発火災除く）の内、初期消火が実施されたのは9件で、ぼや火災にとどまったのはその内の7件である。これに対し、初期消火が実施されなかった建物火災の4件は、全焼2件、半焼0件、部分焼1件、ぼや1件となっている。

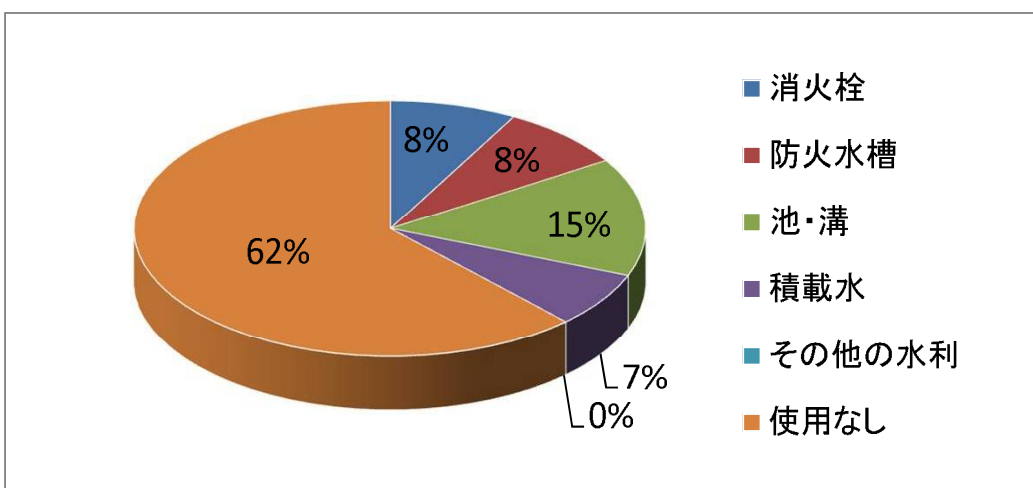
1 5． 覚知別建物火災件数

	火災件数	%	(単位：件)
119(加入電話から)	2	15%	
119(携帯電話から)	5	38%	
119(I P 電話から)	1	8%	
加入電話(加入電話から)	0	0%	
加入電話(携帯電話から)	0	0%	
事後聞知	5	39%	
その他	0	0%	
合 計	13	100%	



1 6． 主として使用した水利調べ

	火災件数	%	(単位：件)
消 火 栓	1	8%	
防 火 水 槽	1	8%	
池 ・ 溝	2	15%	
積 載 水	1	7%	
その他の水利	0	0%	
使 用 な し	8	62%	
合 計	13	100%	



17. 月別出動人員及び出動車両(放水車両)

区分 月別	火災	出 動 人 員					出 動 車 両					放水
	件数	建 物	林野	車両	その他	合 計	建 物	林野	車両	その他	合 計	車両
1 月	1	8	0	0	0	8	3	0	0	0	3	0
2 月	2	17	0	0	0	17	6	0	0	0	6	2
3 月	1	3	0	0	0	3	2	0	0	0	2	0
4 月	1	3	0	0	0	3	1	0	0	0	1	0
5 月	2	0	0	0	16	16	0	0	0	5	5	2
6 月	1	10	0	0	0	10	3	0	0	0	3	0
7 月	4	2	0	27	7	36	1	0	10	2	13	5
8 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9 月	1	0	0	13	0	13	0	0	4	0	4	1
10 月	1	3	0	0	0	3	1	0	0	0	1	0
11 月	3	52	0	0	0	52	15	0	0	0	15	7
12 月	3	23	0	13	0	36	7	0	4	0	11	3
合 計	20	121	0	53	23	197	39	0	18	7	64	20
宮若市	11	55	0	40	16	111	18	0	5	5	28	15
鞍手町	7	63	0	0	7	70	63	0	0	7	70	4
小竹町	2	3	0	13	0	16	3	0	13	0	16	1

七 救急・救助編

1. 救急概要

(1) 救急出動件数

令和3年中における救急出動件数は2,683件であり、前年に比べて78件の増加となっている。

種別ごとに分類すると、急病が1,680件（前年比30件増加）、一般負傷が425件（前年比30件増加）、転院搬送が303件（前年比3件増加）、交通事故が173件（前年比49件増加）、火災が22件（前年比20件減少）、労働災害が25件（前年比16件減少）、自損行為が26件（前年比3件増加）、運動競技が8件（前年比8件減少）、加害が13件（前年比6件増加）、その他が7件（前年比4件増加）、水難が1件（前年比3件減少）、自然災害が0件（前年比増減なし）となっている。

(2) 傷病程度別搬送状況

傷病程度別の搬送状況は、軽症が702件（前年比17件増加）中等症が1,594件（前年比71件増加）、重症が148件（前年比10件減少）、心肺停止が62件（前年比16件増加）となっている。

(3) 年齢別搬送状況

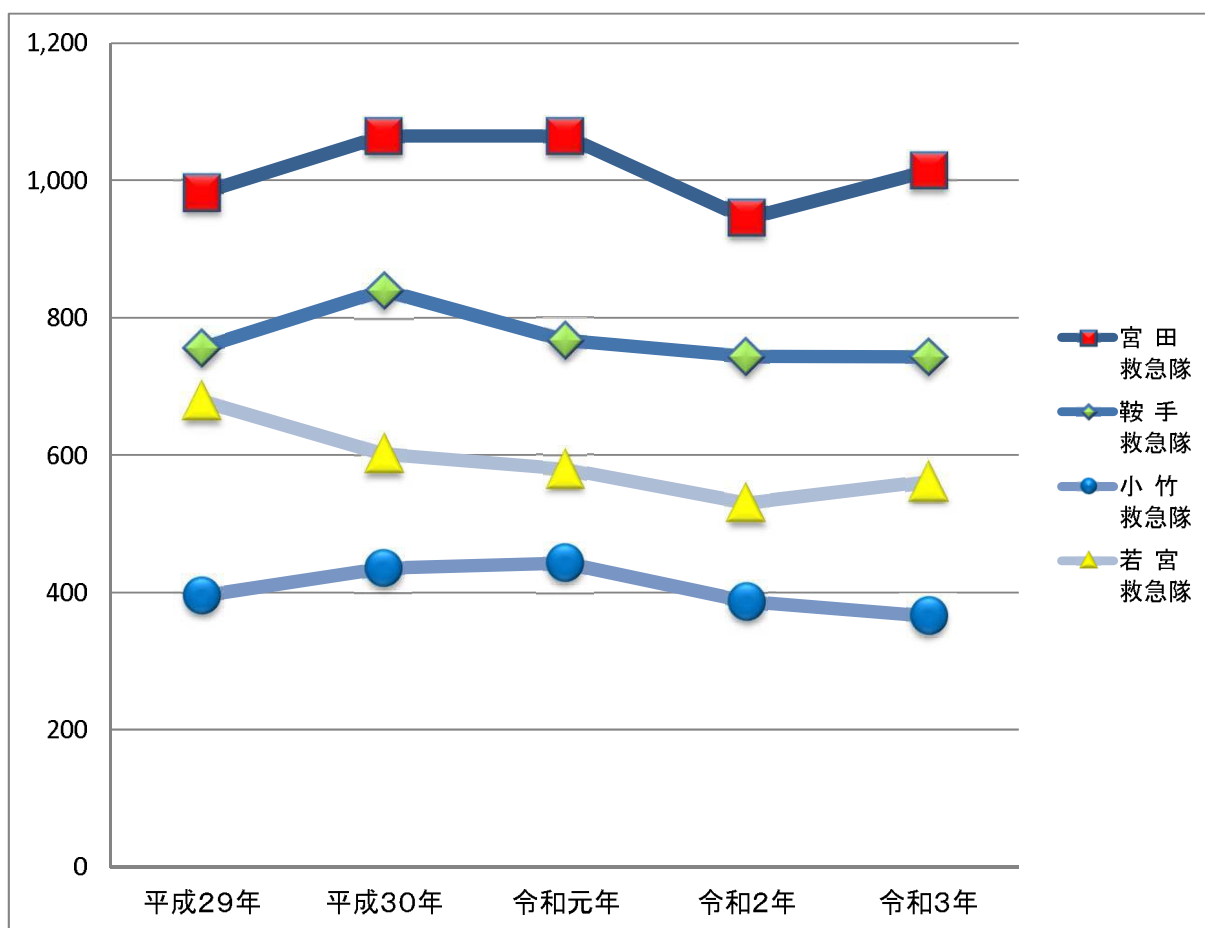
年齢別搬送人員では、高齢者（65歳以上）が1,741件（前年比52件増加）、成人（18歳以上～65歳未満）が635件（前年比25件増加）、少年（7歳以上～18歳未満）が62件（前年比5件増加）、乳幼児（生後29日以上～7歳未満）が68件（前年比13件増加）、新生児（28日以内）が0件（前年比1件減少）となっている。

2. 最近5ヵ年の救急概要

区 分		平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
救急出場件数		2,812	2,941	2,855	2,605	2,683
搬 送 件 数		2,605	2,718	2,636	2,402	2,487
不 搬 送 件 数		207	223	219	203	196
搬 送 人 員		2,640	2,739	2,655	2,412	2,506
1日当たりの出場件数		8	8	8	7	7
1ヶ月当たりの出場件数		234	245	238	217	224
出 場 件 数 内 訳	火 災	45	30	30	42	22
	自 然 災 害	0	0	0	0	0
	水 難	2	5	2	4	1
	交 通 事 故	206	170	188	124	173
	労 働 災 害	32	28	26	41	25
	運 動 競 技	10	14	11	16	8
	一 般 負 傷	415	425	440	395	425
	加 害	4	2	11	7	13
	自 損 行 為	25	28	16	23	26
	急 病	1,778	1,914	1,842	1,650	1,680
	そ の 他	転 院	288	315	282	303
		医師搬送	0	0	0	0
		資機材等	0	0	0	0
		そ の 他	7	10	7	7
搬 送 人 員	心 肺 停 止	45	48	38	46	62
	重 傷	181	178	167	158	148
	中 等 症	1,592	1,657	1,577	1,523	1,594
	軽 症	822	856	872	685	702

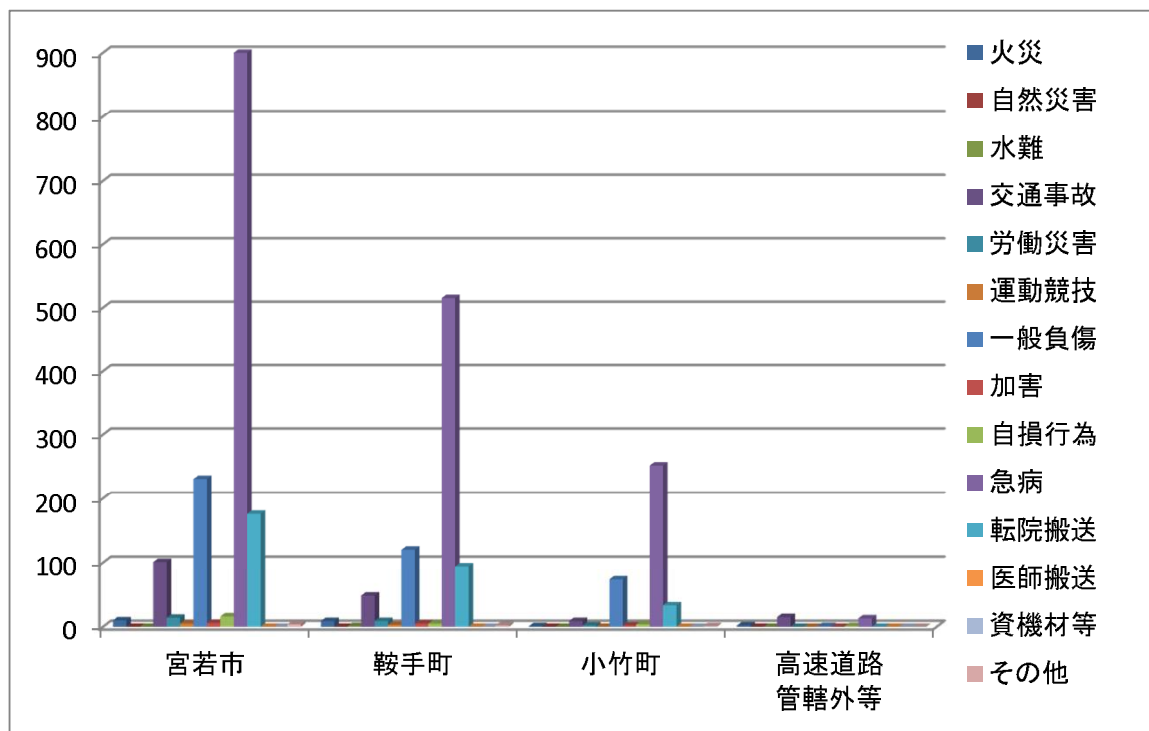
3. 最近5ヵ年の救急隊別救急出動件数調べ

救急隊別 年別	宮 田 救 急 隊	鞍 手 救 急 隊	小 竹 救 急 隊	若 宮 救 急 隊	合 計	高 速	管 外
平成29年	982	756	395	679	2,812	27	1
平成30年	1,065	840	435	601	2,941	37	1
令和元年	1,065	767	443	580	2,855	41	0
令和2年	944	744	387	530	2,605	28	3
令和3年	1,013	743	365	562	2,683	30	2



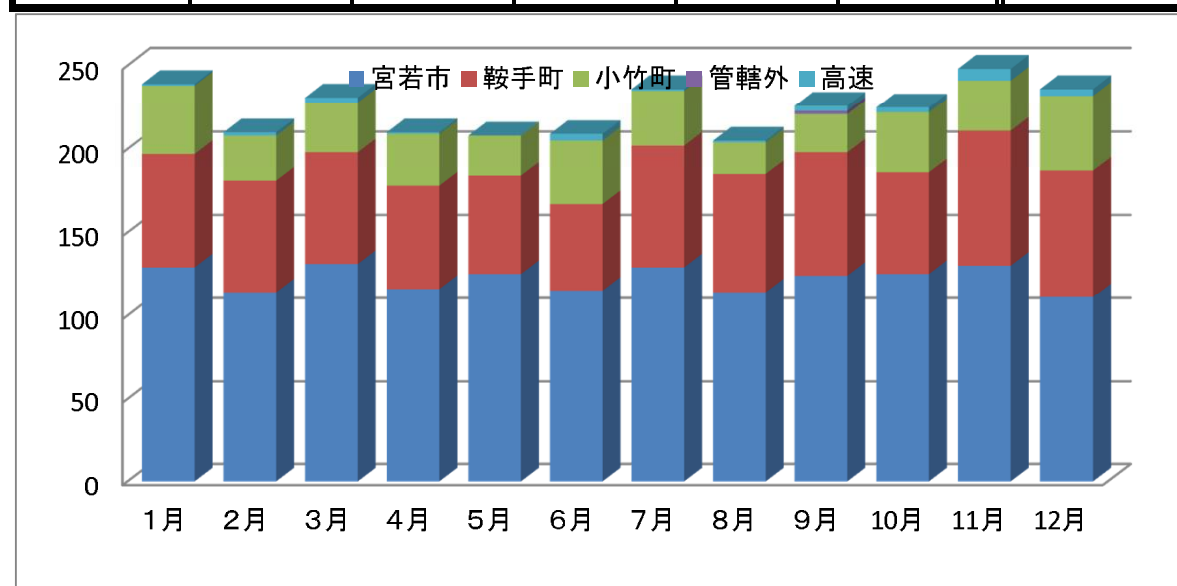
4. 出動先別（市・町別）救急出動件数調べ

市・町名 事故種別等		宮 若 市	鞍 手 町	小 竹 町	高 速 道 路 管 轄 外 等	合 計
火 災		10	9	1	2	22
自 然 災 害		0	0	0	0	0
水 難		0	1	0	0	1
交 通 事 故		101	48	9	15	173
労 働 災 害		14	9	2	0	25
運 動 競 技		5	3	0	0	8
一 般 負 傷		231	120	73	1	425
加 害		6	5	2	0	13
自 損 行 為		16	5	4	1	26
急 病		900	515	252	13	1,680
そ の 他	転院搬送	176	94	33	0	303
	医師搬送	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0
	そ の 他	4	2	1	0	7
合 計		1,463	811	377	32	2,683



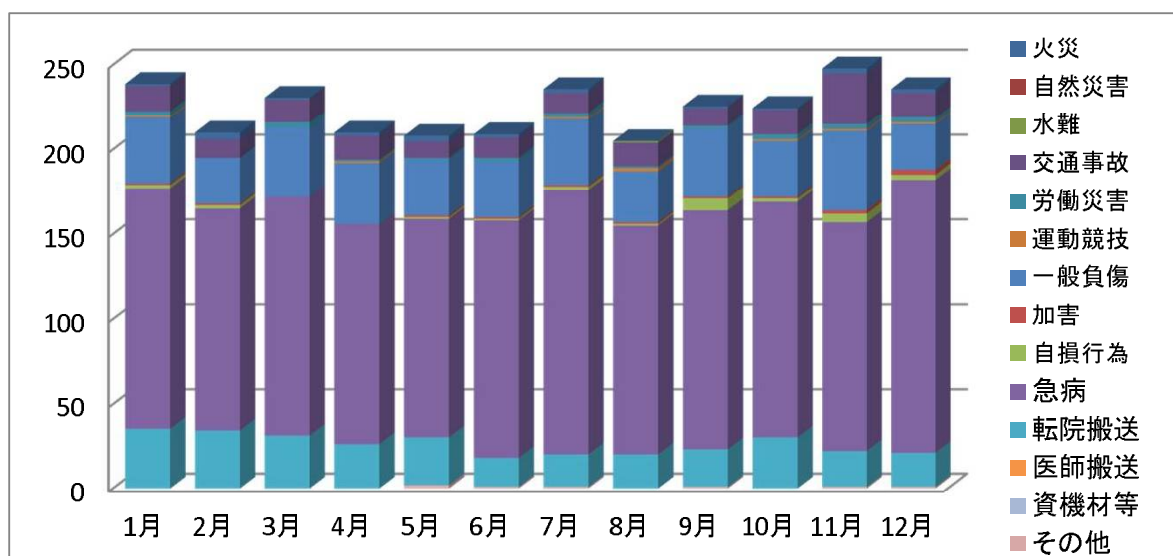
5. 出動先別（市・町別）月別救急出動件数調べ

市・町名 月別	宮若市	鞍手町	小竹町	管轄外	高 速	合 計
1 月	129	68	41	0	1	239
2 月	114	67	27	0	2	210
3 月	131	67	30	0	3	231
4 月	116	62	31	0	1	210
5 月	125	59	24	0	0	208
6 月	115	52	38	0	4	209
7 月	129	73	33	0	1	236
8 月	114	71	19	0	1	205
9 月	124	74	23	2	3	226
10 月	125	61	36	0	3	225
11 月	130	81	30	0	7	248
12 月	111	76	45	0	4	236
合 計	1,463	811	377	2	30	2,683



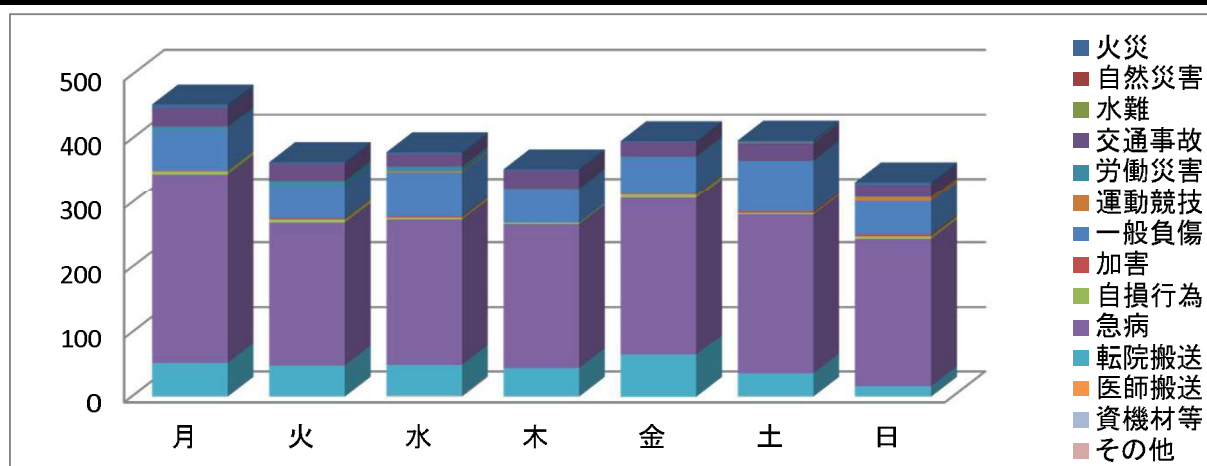
6. 月別救急出動件数調べ

月別 事故種別等		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火 災		1	4	1	2	3	2	2	0	1	1	3	2	22
自 然 災 害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
交 通 事 故		15	11	14	14	10	12	12	14	11	15	30	15	173
労 働 災 害		3	0	3	1	1	2	3	1	2	3	3	3	25
運 動 競 技		1	0	0	1	0	0	1	2	0	1	1	1	8
一 般 負 傷		39	27	41	36	33	33	39	30	40	33	47	27	425
加 害		1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	2	3	13
自 損 行 為		2	2	0	0	1	1	2	1	7	2	5	3	26
急 病		142	131	141	130	129	140	156	135	141	139	135	161	1,680
そ の 他	転院搬送	35	34	31	26	28	17	19	20	22	30	21	20	303
	医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	2	1	1	0	1	0	1	1	7
合 計		239	210	231	210	208	209	236	205	226	225	248	236	2,683



7. 曜日別救急出動件数調べ

曜日 事故種別等		月	火	水	木	金	土	日	合 計
火 災		6	2	3	2	2	3	4	22
自 然 災 害		0	0	0	0	0	0	0	0
水 難		0	0	0	0	0	1	0	1
交 通 事 故		30	27	19	28	22	27	20	173
労 働 災 害		4	8	7	2	2	1	1	25
運 動 競 技		0	0	2	0	0	0	6	8
一 般 負 傷		63	52	70	53	56	79	52	425
加 害		1	2	2	0	2	3	3	13
自 損 行 為		5	5	3	2	5	2	4	26
急 病		294	221	225	223	243	246	228	1,680
そ の 他	転院搬送	51	47	47	43	65	35	15	303
	医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	1	1	2	1	0	1	1	7
合 計		455	365	380	354	397	398	334	2,683



8. 時間別救急出動件数調べ

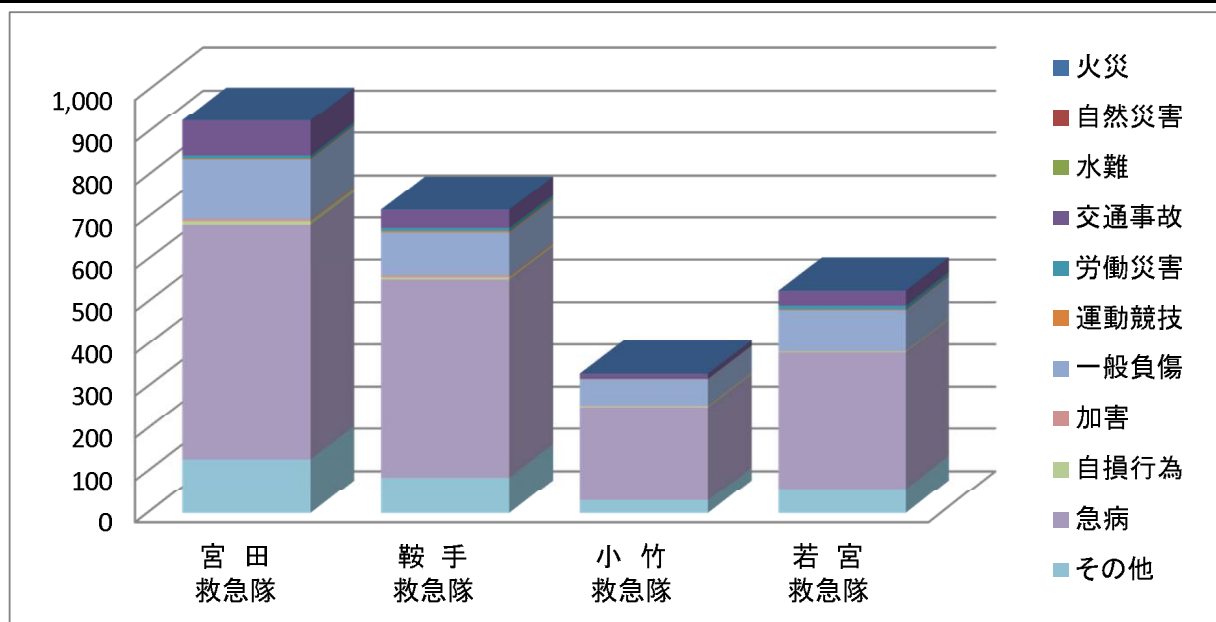
時間区分 事故種別等		0 ～ 2	2 ～ 4	4 ～ 6	6 ～ 8	8 ～ 10	10 ～ 12	12 ～ 14	14 ～ 16	16 ～ 18	18 ～ 20	20 ～ 22	22 ～ 24	合 計
火 災		0	0	4	2	1	4	3	3	3	0	0	2	22
自然災害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
交通事故		2	0	5	23	25	22	13	40	15	20	5	3	173
労働災害		1	1	0	3	2	6	5	2	4	0	0	1	25
運動競技		0	0	0	0	1	2	4	0	1	0	0	0	8
一般負傷		10	10	18	24	65	57	42	60	44	49	29	17	425
加 害		2	1	0	0	0	2	0	0	0	1	5	2	13
自損行為		0	1	0	2	2	1	4	2	1	5	7	1	26
急 病		76	68	84	134	220	183	155	148	180	171	154	107	1,680
そ の 他	転院搬送	5	1	0	2	38	65	63	52	43	15	11	8	303
	医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	2	1	1	0	0	1	0	2	0	7
合 計		96	82	111	192	355	343	289	307	293	261	213	141	2,683

9. 覚知別救急出動件数調べ

覚知別 事故種別等		1 1 9			加入電話	警察電話	駆付通報	その他	合 計
		(IP)	(携)	(加)					
火 災		2	1	16	2	0	0	1	22
自 然 災 害		0	0	0	0	0	0	0	0
水 難		0	0	1	0	0	0	0	1
交 通 事 故		7	1	149	7	1	2	6	173
労 働 災 害		6	2	17	0	0	0	0	25
運 動 競 技		0	1	6	0	0	1	0	8
一 般 負 傷		112	90	214	8	0	1	0	425
加 害		0	1	11	1	0	0	0	13
自 損 行 為		1	1	19	1	2	1	1	26
急 病		412	367	867	19	0	10	5	1,680
そ の 他	転院搬送	113	183	4	3	0	0	0	303
	医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	1	4	0	0	0	0	7
合 計		655	648	1,308	41	3	15	13	2,683

10. 救急隊別搬送人員調べ

救急隊別 事故種別等	宮 田 救 急 隊	鞍 手 救 急 隊	小 竹 救 急 隊	若 宮 救 急 隊	合 計
火 災	1	1	0	1	3
自 然 災 害	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	0
交 通 事 故	82	43	12	34	171
労 働 災 害	7	8	1	9	25
運 動 競 技	2	3	1	2	8
一 般 負 傷	141	101	62	97	401
加 害	5	5	1	1	12
自 損 行 為	9	5	3	2	19
急 病	554	468	221	323	1,566
そ の 他	128	85	30	58	301
合 計	929	719	331	527	2,506
心 肺 停 止	23	20	8	11	62
重 症	38	47	32	31	148
中 等 症	614	457	222	301	1,594
軽 症	254	195	69	184	702
男 性	418	380	181	260	1,239
女 性	511	339	150	267	1,267

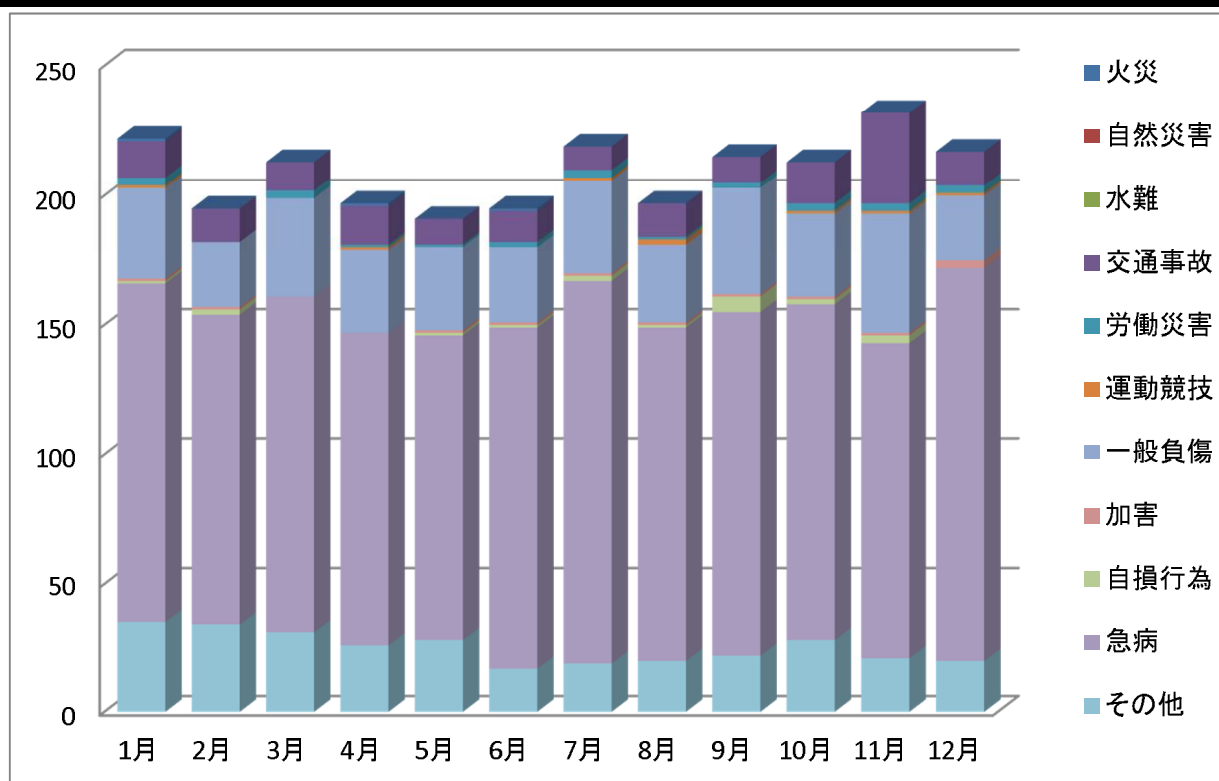


1 1. 救急隊別不搬送件数調べ

救急隊別 事故種別等		宮 田 救 急 隊	鞍 手 救 急 隊	小 竹 救 急 隊	若 宮 救 急 隊	合 計
火 災		17	0	2	0	19
自 然 災 害		0	0	0	0	0
水 難		0	0	0	1	1
交 通 事 故		9	0	3	5	17
労 働 災 害		0	0	0	0	0
運 動 競 技		0	0	0	0	0
一 般 負 傷		7	7	7	5	26
加 害		0	0	1	0	1
自 損 行 為		4	0	1	2	7
急 病		53	21	20	22	116
そ の 他	転 院 搬 送	0	1	0	1	2
	医 師 搬 送	0	0	0	0	0
	資 機 材 等	0	0	0	0	0
	そ の 他	3	2	1	1	7
合 計		93	31	35	37	196

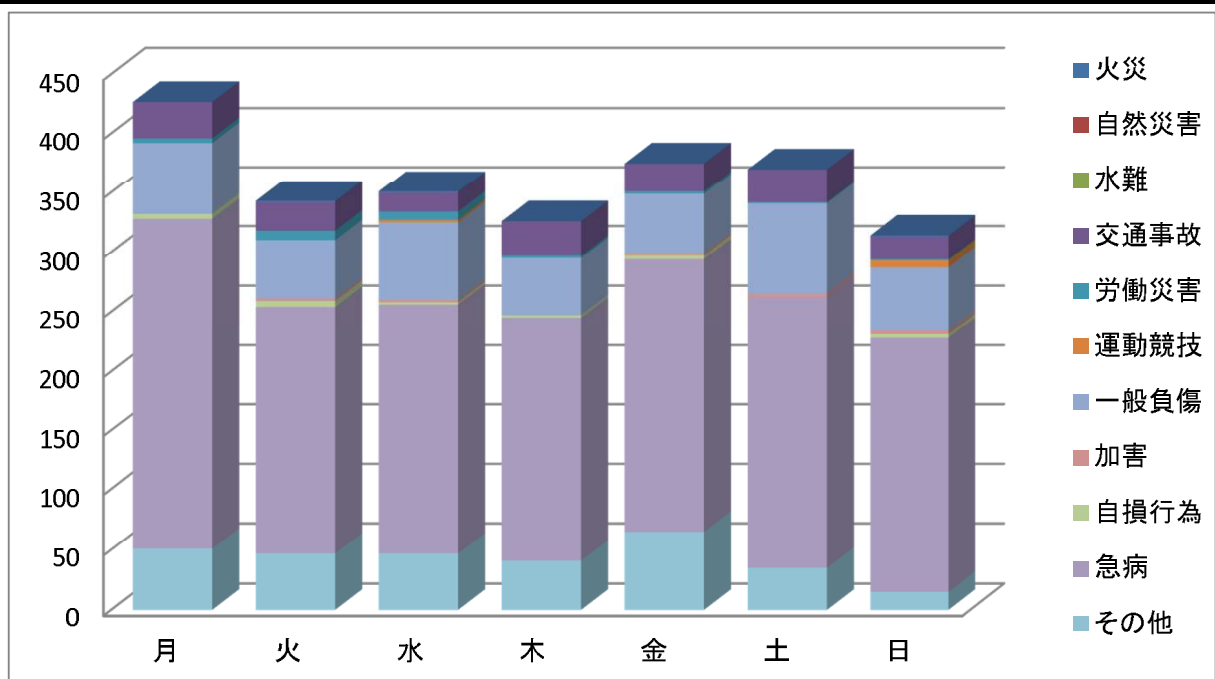
1 2. 月別搬送人員調べ

月別 事故種別等	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
火 災	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故	14	13	11	15	10	12	9	13	10	16	35	13	171
労働災害	3	0	3	1	1	2	3	1	2	3	3	3	25
運動競技	1	0	0	1	0	0	1	2	0	1	1	1	8
一般負傷	35	25	38	32	32	29	36	30	41	32	46	25	401
加 害	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	3	12
自損行為	1	2	0	0	1	1	2	1	6	2	3	0	19
急 病	131	120	130	121	118	132	148	129	133	130	122	152	1,566
そ の 他	35	34	31	26	28	17	19	20	22	28	21	20	301
合 計	222	195	213	197	191	195	219	197	215	213	232	217	2,506



1 3. 曜日別搬送人員調べ

曜日 事故種別等	月	火	水	木	金	土	日	合 計
火 災	0	1	1	0	0	0	1	3
自 然 災 害	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	0	0	0	0
交 通 事 故	31	24	16	29	24	28	19	171
労 働 災 害	4	8	7	2	2	1	1	25
運 動 競 技	0	0	2	0	0	0	6	8
一 般 負 傷	60	49	65	48	50	76	53	401
加 害	0	2	2	0	2	3	3	12
自 損 行 為	4	5	2	2	3	0	3	19
急 病	277	207	209	204	229	227	213	1,566
そ の 他	51	47	47	41	65	35	15	301
合 計	427	343	351	326	375	370	314	2,506



1 4 . 傷病程度別男女別搬送人員調べ

傷病程度 事故種別等	死 亡		重 傷		中 等 症		軽 症		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
火 災	0	0	1	0	1	0	1	0	3	0
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故	2	0	5	1	52	33	53	25	112	59
労働災害	0	0	1	0	15	2	5	2	21	4
運動競技	0	0	0	0	5	1	2	0	7	1
一般負傷	1	2	7	17	83	150	71	70	162	239
加 害	0	0	1	0	1	2	4	4	6	6
自損行為	3	0	1	0	6	6	2	1	12	7
急 病	26	28	42	40	451	525	228	226	747	819
そ の 他	0	0	17	15	146	115	6	2	169	132
男 女 別 合 計	32	30	75	73	760	834	372	330	1, 239	1, 267
合 計	62		148		1, 594		702		2, 506	

1 5．事故種別年齢区分別搬送人員調べ

年齢区分 事故種別等	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火 災	0	0	0	2	1	3
自然災害	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	0	0
交通事故	0	6	9	115	41	171
労働災害	0	0	0	21	4	25
運動競技	0	0	6	1	1	8
一般負傷	0	16	16	41	328	401
加 害	0	0	0	9	3	12
自損行為	0	0	0	15	4	19
急 病	0	46	29	381	1,110	1,566
そ の 他	0	0	2	50	249	301
合 計	0	68	62	635	1,741	2,506

16. 管内・管外別搬送人員調べ

搬送先 事故種別等	管 内			管 外					合計
	宮 若 市	鞍 手 町	小 竹 町	福 岡 市	北 九 州 市	飯 塚 市	直 方 市	そ の 他	
火 災	0	0	0	0	0	2	0	1	3
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故	30	22	0	1	15	17	34	52	171
労働災害	3	5	0	0	4	3	2	8	25
運動競技	0	1	0	0	1	2	2	2	8
一般負傷	110	79	2	3	12	22	92	81	401
加 害	5	1	0	0	0	2	4	0	12
自損行為	2	1	0	1	2	9	0	4	19
急 病	439	239	34	5	81	261	185	322	1,566
そ の 他	16	10	0	5	67	124	29	50	301
合 計	605	358	36	15	182	442	348	520	2,506
心肺停止	29	4	1	0	1	10	4	13	62
重 症	25	16	0	0	20	41	12	34	148
中 等 症	321	210	22	13	123	351	215	339	1,594
軽 症	230	128	13	2	38	40	117	134	702
男 性	262	184	18	11	100	237	154	273	1,239
女 性	343	174	18	4	82	205	194	247	1,267

17. 救急隊の行った救急処置件数調べ

事故種別等 救急処置		急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他	合 計
処 置 対 象 人 員		1,566	171	401	368	2,506
止 血		3	9	44	9	65
固 定		11	138	115	25	289
人 工 呼 吸		2	0	1	0	3
胸 骨 圧 迫		0	0	0	0	0
うち自動		0	0	0	0	0
心 肺 蘇 生		73	3	6	3	85
うち自動		43	2	4	2	51
酸 素 吸 入		398	16	27	126	567
気 道 確 保		95	4	8	5	112
※ 1	気道確保1	0	0	0	0	0
	気道確保2	0	1	0	0	1
	気道確保3	41	3	5	0	49
	気道確保4	0	0	0	0	0
保 温		7	3	2	4	16
被 覆		2	25	86	11	124
在 宅 療 法 継 続		3	0	1	0	4
※ 2	A	1	0	0	0	1
	B	0	0	0	0	0
	C	3	0	1	0	4
ショックパンプによる血圧保持		0	0	0	0	0
除 細 動		5	0	0	0	5
静脈路確保(輸液)		11	1	4	1	17
CPA後		8	1	3	0	12
血 糖 測 定		8	0	0	0	8
ブドウ糖投与		2	0	0	0	2
薬 剤 投 与		7	1	3	0	11
その他の応急処置		1,495	167	392	364	2,418
血 圧 測 定		1,476	165	389	359	2,389
聴診器による聴取		1,372	147	253	315	2,087
血中酸素飽和度の測定		1,496	167	394	365	2,422
心 電 図		1,459	131	294	320	2,204
合 計		7,925	977	2,019	1,907	12,828

- ※ 1 { 気道確保1とは、経鼻エアウェイ使用。
 気道確保2とは、喉頭鏡・カンシによる異物除去。
 気道確保3とは、救命士法に基づき、ラリングアルマスク等を用いての気道確保。
 気道確保4とは、気管挿管。
- ※ 2 { 在宅療法Aとは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法により点滴処置が施されているもの。
 在宅療法Bとは、気管切開孔又は気管瘻、人工肛門等の外瘻処置が施されているもの。
 在宅療法Cとは、A、B以外のもの。

18. 高速道路救急出場件数及び搬送人員の傷病程度別調べ

区 分		上 り 線	下 り 線	パーキング エ リ ア	そ の 他	合 計
		若宮～八幡	鞍手～古賀			
救急出場件数		4	13	13	0	30
事 故 別	交 通 事 故	3	10	1	0	14
	急 病	1	1	10	0	12
	そ の 他	0	2	2	0	4
搬 送 人 員		4	12	11	0	27
搬 送 別	交 通 事 故	3	11	1	0	15
	急 病	1	1	9	0	11
	そ の 他	0	0	1	0	1
傷 病 程 度 別	死 亡	1	0	0	0	1
	重 症	1	1	0	0	2
	中 等 症	1	4	3	0	8
	軽 症	1	7	8	0	16
	計	4	12	11	0	27
性 別	男 性	3	5	9	0	17
	女 性	1	7	2	0	10
不 搬 送		0	3	2	0	5

1. 救助概要

(1) 救助出動件数

令和3年中における救助出動件数は33件（活動有り15件：活動無し18件）であり、前年に比べて6件の増加となっている。

種別ごとに分類すると、交通事故が21件（前年比5件増加）、その他が7件（前年比1件増加）、水難事故が1件（前年比4件減少）、自然災害が1件（前年比1件増加）、機械事故が2件（前年比2件増加）、火災が1件（前年比1件増加）となっている。

(2) 救助出動に伴う人員及び車両

令和3年中における救助出動に伴う出動人員は、救助隊員が99名（前年比1名増加）、消防隊員が89名（前年比7名増加）、救急隊員が125名（前年比25名増加）となっている。

救助出動に伴う車両の出動回数は救助工作車が31回（前年比4回増加）、タンク車が21回（前年比5回増加）、救急車が39回（前年4回増加）、その他車両が9回（前年比12回減少）となっている。

救助出動に伴う救出人員は、交通事故が5名（前年比5名減少）、その他が5名（前年比1名増加）、水難事故1名（前年比3名減少）、火災4名（前年比4名増加）、自然災害1名（前年比1名増加）、機械事事故2名（前年比2名増加）となっている。

2. 救助出動総括表

事故種別等 区分		火災	交通事故	水難事故	機械事故	自然災害・風水害等	その他	合計	高速道路内の災害
救助出動件数		1	21	1	2	1	7	33	6
救助活動件数		1	5	1	2	1	5	15	1
救助非活動件数		0	16	0	0	0	2	18	5
出動人員	消防隊員	7	62	5	6	3	6	89	19
	救助隊員	0	64	6	6	0	23	99	19
	救急隊員	3	94	3	6	0	19	125	24
	合計	10	220	14	18	3	48	313	62
出動車両	救助工作車	0	21	1	2	0	7	31	6
	救急車	1	28	2	2	0	6	39	8
	タンク車	2	15	1	1	1	1	21	4
	その他車両	0	5	2	1	0	1	9	2
	合計	3	69	6	6	1	15	100	20
救出人員		4	5	1	2	1	5	18	1

3. 月別救助出動表

事故種別 月別	火災	交通事故	水難事故	機械事故	自然災害風水害等	その他	合計	高速道路	管轄外
1 月	0	2	0	0	0	0	2	0	0
2 月	0	2	0	0	0	0	2	1	0
3 月	0	1	0	0	0	0	1	0	0
4 月	0	2	0	1	0	0	3	1	0
5 月	0	1	0	1	0	1	3	0	0
6 月	1	1	0	0	0	2	4	0	0
7 月	0	2	0	0	0	0	2	1	0
8 月	0	1	1	0	1	0	3	0	0
9 月	0	1	0	0	0	1	2	1	0
10 月	0	3	0	0	0	0	3	0	0
11 月	0	4	0	0	0	1	5	1	0
12 月	0	1	0	0	0	2	3	1	0
合 計	1	21	1	2	1	7	33	6	0